

工事仕様書

| | |
|-------|---|
| 工事名称 | 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 |
| 工事場所 | 三原市沼田東町片島 |
| 工事内容 | 沼田東コミュニティセンターについて外壁及び屋上防水等の改修工事を行う。 |
| 準 則 | 公共建築工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編 最新版), 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編 最新版), 建築物解体工事共通仕様書(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 最新版) に基づき 施工する。 |
| 関係法令等 | この工事に当たっては、次の関係法令その他に基づいて施工する。 ・建築基準法, 同施行令, 同施行規則 ・消防法, 同施行令, 同施行規則 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同施行令, 同施行規則 ・労働安全衛生法, 同施行令, 同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・石綿障害予防規則 ・大気汚染防止法, 振動規制法, 土壌汚染対策法 ・その他関係法令 |
| 工事保険等 | 受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事 に関連する保険等に加入しなければならない。 |
| 疑義変更 | 本設計図書は、設計の大意を示すものであり、詳細部等について技術的必要な事項は明記なく とも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合、または軽微な変更を必要とする場合には、速やかに係員と協議 し、監督員の指示により施工すること。ただし、これらに於いて受注金額の増減はなきものとする。 |
| 提出書類 | 施工に先立ち、工事工程表、仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し、監督員の承認 を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用 するものとし、同等品を使用する場合は、監督員の承諾を受けるものとする。また、設計図書に定め る品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。 |
| 工 期 | 本工事は請負契約締結の後、令和5年11月30日をもって工期とする。このうち検査期間として13日 間を見込んでいる。 |
| そ の 他 | ・本工事は、施設利用者の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得なが ら実施すること。また、苦情等が発生した場合には誠意をもってこれに対応すること。 ・入札に先立ち現地調査を十分に行い、質疑がある場合は入札前に確認すること。 ・行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日に工事の施工を 行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りではない。 ・近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音、振動及び粉塵等の対策については最大限配慮 した施工方法を採用すること。 ・工事中に粉塵の発生が予想される工種については、周辺の環境対策のため散水を確実に行うこ と。 ・工事期間中は付近の交通の安全を図ると共に、必要な場合には交通誘導員を配置し事故及び 危険防止に努めること。 ・交通誘導員は本工事で見込んでいる。実施数量が設計数量に満たない場合は設計変更(減額) の対象とする。 |

- ・周辺道路の保全及び清掃については、常に注意を払い定期的に清掃を行うこと。
- ・工事車両等により周辺の道路を汚した場合は、清掃を行うこと。
- ・工事に支障を及ぼす雨水及び湧水等の排水については、ノッチタンクにより汚泥等の処理を行ったうえ、適切に排水すること。
- ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため、必要に応じて監督員の指示する範囲に、バリケード等を設置すること。また、苦情等発生した場合にはこれに対応すること。
- ・工事車両は、場内を5km/h以下で徐行すること。
- ・工事区域内にある残置する設備配管等については、事前に位置を十分確認してから 作業を行うこと。
- ・図面に明示されていない事項であっても、工事上必要とされる事は工事範囲とする。
- ・本工事は居ながら工事を基本とし、必要に応じて施設使用者の通行制限を行うこととする。
工事の詳細については、事前に施設管理者等への説明を行って承諾を得ること。
- ・解体工事・アンカー工事等の騒音・振動・粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法を最大限配慮した計画により作業を行うこと。
- ・工事関係者等の作業に関わる全員については、周辺住民への心遣いとして挨拶を徹底すること。
- ・台風等の強風が見込まれる場合、事前に足場等の養生シートを折りたたむなど対策を施すこと。
- ・工事に係る電気、水道及び下水道料金等は受注者の負担とする。
- ・施工面積(外構工事含む)が3,000㎡以上の場合、土壤汚染対策法第4条第1項に規定する届け出を工事着手30日前までに所轄官庁へ提出すること。
- ・官公署その他への手続きは受注者の負担で遅滞なく行うこと。
- ・施工箇所周囲の備品、機器等については、養生及び清掃等を確実に行うこと。
- ・工事に伴い各種申請手数料等が発生した場合は受注者の負担とする。
- ・本工事の外注資材、労務等の調達については、極力、三原市内に主たる営業所を有する業者に発注すること。困難な場合は、あらかじめ、理由を添えて発注者の承認を受けること。
- ・外部足場等に過剰な宣伝広告はしないこと。
- ・雨水の浸入を防止する部分、屋根、外壁又はこれらの開口部に設ける戸、わくその他の建具周り等からの雨水の浸入に関する瑕疵については引渡しの日翌日から10年間責任を負うこと。
- ・備品等について養生や移動を行う場合は、事前に施設管理者の承諾を得ること。
- ・石綿含有建材の調査について、工事着手前までに書面及び目視調査を、一般建築物石綿含有建材調査者、特定建築物石綿含有建材調査者、建築物石綿含有建材調査者、日本アスベスト調査診断協会の登録者が行うこと。
- ・石綿含有建材の事前調査結果を工事着手前までに発注者に対し説明を行い、労働基準監督署及び所轄官庁へ報告すること。
- ・その他石綿の飛散防止等については、改正大気汚染防止法及び施行令(令和3年4月1日施行)に基づくこと。
- ・仮使用申請、道路使用、道路改築申請等の工事に必要な各種手続きは、受注者の負担により遅滞なく行うこと。
- ・受注者事務所、休憩所及び便所等は関係法令に従って設けること。
- ・工事完了後、完成図として製本図面(二つ折り・A3縮小版)を3部提出すること。
- ・以下の設計図面は、A3判をA4判に縮小している。(縮小率約70.7%)
- ・広島県工事中情報共有システムを利用すること。なお、本工事にシステム利用料金を見込む。

沼田東コミュニティセンター 外壁等改修工事

| 番号 | 図面名(意匠) | 縮尺 | 番号 | 図面名(意匠) | 縮尺 |
|------|----------------|-------|------|----------------|-----------|
| A-01 | 表紙, 図面リスト | — | A-15 | 改修後1,2階平面図 | 1/100 |
| A-02 | 建築工事特記仕様書(1) | — | A-16 | 改修後屋根伏図・建具リスト | 1/100 |
| A-03 | 建築工事特記仕様書(2) | — | A-17 | 改修前立面図 | 1/100 |
| A-04 | 建築工事特記仕様書(3) | — | A-18 | 改修後立面図 | 1/100 |
| A-05 | 建築工事特記仕様書(4) | — | A-19 | 断面図, 階段断面図 | 1/50, 100 |
| A-06 | 建築工事特記仕様書(5) | — | A-20 | 改修前矩計図 | 1/50 |
| A-07 | 建築工事特記仕様書(6) | — | A-21 | 改修後矩計図 | 1/50 |
| A-08 | 建築工事特記仕様書(7) | — | A-22 | 改修後1,2階天井伏図 | 1/100 |
| A-09 | 建築工事特記仕様書(8) | — | A-23 | 【付属棟】平面図, 小屋伏図 | 1/50 |
| A-10 | 外壁改修工事特記仕様書(1) | — | A-24 | 【付属棟】屋根伏図, 断面図 | 1/30, 50 |
| A-11 | 外壁改修工事特記仕様書(2) | — | A-25 | 【設備】1,2階平面図 | 1/100 |
| A-12 | 外壁改修工事特記仕様書(3) | — | | | |
| A-13 | 配置図・附近見取図 | 1/150 | | | |
| A-14 | 仕上表 | — | | | |



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

R4.11.

工事名

沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名

表紙, 図面リスト

A2版 100%
A3版 71%

縮尺

図面No

A-01

Table with 2 columns: Item No. (e.g., 1. 概要, 2. 仕様書, 5. 調査協力について) and Description. It details project information for the exterior renovation of the Izumi East Community Center.

Table with 2 columns: Item No. (e.g., 7. 建設発土, 8. 環境への配慮, 9. 現状復旧) and Description. It covers construction methods, environmental considerations, and site restoration measures.

Table with 2 columns: Item No. (e.g., 12. 調査のための破壊部分の補修, 13. 技術士, 14. 化学物質の濃度測定) and Description. It details inspection and repair work, technical staff requirements, and chemical substance testing procedures.

Table with 2 columns: Item No. (e.g., 18. 電子納品, 19. 工事中情報共有システム, 20. 施工図及び施工計画書) and Description. It details electronic submission, information sharing, drawings, safety, and other administrative and quality control items.

防水改修工事 仕様書 2022年版

1 降雨等に対する養生方法 [3.1.3]

2 既存防水の処理 [3.1.4]

3 既存下地の処理 [3.2.6]

4 アスファルト防水 [3.3.2~5]

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 断熱材 | 絶縁用シート | 立上り部の保護 |
|------|------|------|-----|-------------|------------------------------|
| P2A | A-1 | 床 | 断熱材 | ※ポリエチレンフィルム | ・乾式保護材 ・コンクリート |
| | A-2 | | | | |
| P1B | B-1 | 床 | 断熱材 | ※フラット | ・押え ・れんが押え ※JIS R 1250 |
| | B-2 | | | | |
| P2A1 | A1-1 | 床 | 断熱材 | ※フラット | ヤーンクロス |
| | A1-2 | | | | |
| P1B1 | B1-1 | 床 | 断熱材 | ※フラット | ヤーンクロス |
| | B1-2 | | | | |

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.3.5 から表 3.3.6 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.3.3 から表 3.3.4 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

平場の保護コンクリートの厚さとして仕上げ

こて仕上げ ※ 水下 80mm以上

床タイル張り ※ 水下 60mm以上

乾式保護材

高業系パネル: 無石綿繊維原料等を主原料として、板状に押出成形したオートクレーブ発生したもの。

金属複合板: 金属板と樹脂を積層一体化したもの。

(品質・性能)

| 分類・規格 | 高業系パネル I 類 (寒冷地仕様) | 高業系パネル II 類 (一般地仕様) | 金属複合板 |
|---------------------|--|---|---|
| 寸法 (mm) | 厚さ (mm) | 厚さ (mm) | 厚さ (mm) |
| 寸法の許容差 | 厚さ: +10%, -5%, 幅: ±1% | 厚さ: +10%, -5%, 幅: ±1% | - |
| 出荷時の含水率 | 出荷時に約10%以下 | 450以上 | 300以上 |
| 曲げ強さ・曲げモーメント (N・cm) | 標準時 550以上 | 凍結融解時 400以上 (300) | 凍結融解時 400以上 (300) |
| 吸水率 (%) | 20以下 | 20以下 | 1以下 |
| 吸水による長さ変化率 (%) | 0.07以下 | 0.07以下 | 0.01以下 |
| 難燃性 | 不燃 | 不燃 | 表面材は不燃 |
| 耐凍結融解性能 | 300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 | 200サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 | 300サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 (明らかに吸水しない、認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。) |
| 耐衝撃性能 | 質量500 (高業系パネル I 類は 1,000) のなす形おもりを高さ 1.0m から試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。 | 質量500 のなす形おもりを高さ 1.0m から試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量 1/100 以下。 | - |
| 剛性 (E×I) | - | - | 80,000N・cm以上 |

(試験方法)

(1) 寸法の測定方法

(厚さ) 供試体の周辺から20mm以内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めたパネルの厚さとする。

(幅) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央 1箇所の幅寸法を、JIS B 7512「鋼巻尺」に規定する目量1mmの1級コンペックスルーラー又は、JIS B 7516「金属性巻尺」に規定する目量1mmの1級巻尺を用いて測定する。

(2) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は 3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央部にて集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了後の合計4項目に亘って測定する。(高業系パネル II 類は200サイクルまでとする。) なお、荷重を加える時の平均速度は、1~3分間で予想最大荷重に達する程度とする。

(3) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。

(4) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。

(5) 吸水による長さ変化率試験は、試験体 (幅40mm×長さ160mm×素材厚さ) を乾燥機に入れ、その温度を60±3℃に保ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム (試薬)」に規定する塩化カルシウム又は JIS K 1464「工業用乾燥機」に規定する品質に適合するシリカゲルで調整したデシケーターに入れ、常温まで冷却する。次に、試験体の種縁間幅が140mmになるように種縁を割む。その後、1/150mm以上の精度をもつコンパレータを用いて種縁間の長さを測定し、それを基準 (L1) とする。次に試験体の長さ方向を水平にこぼ立てし、その上端が水平下約30mmとなるように保持して、常温の水に浸き、24時間経過した後、試験片を水中から取り出して湿布に付着した水を拭き取り、再び種縁間の長さ (L2) を測る。

吸水による長さ変化率 (ΔL) は、次式によって求める。

(ΔL) = $(L2 - L1) / L1 \times 100$ ΔL : 吸水による長さ変化率 (%)

L1: 乾燥時の種縁間の長さ (mm) L2: 吸水時の種縁間の長さ (mm)

(6) 耐凍結融解性能試験は、JIS A 5422「高業系サイディング」の気中凍結水中融解法によって行う。100、200、300サイクル完了時の曲げ強度測定及び外観の状態を観察する。(高業系パネル II 類は200サイクルまでとする。)

凍結融解操作の試験条件は、試験片の切断小口面をあらかじめシールドし、5~35℃の清水中に24時間浸せさせた後、凍結融解試験装置の槽内に設置し、-20±3℃の空气中で約2時間の凍結、20±3℃の水中で約1時間の融解を行う約3時間を1サイクルとする。

(7) 耐衝撃性能試験は、JIS A 1408「建築用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」の衝撃性試験に準じて行う。試験体の支持装置は、記号S2対辺単純支持法による。試験体の大きさは、4号 (長さ400mm、幅300mm) とする。おもりは、鋼製のなす形おもりとし、記号(W1-1000)、質量1,000gとする。試験体を支持装置で支持して、堅固な床に水平に置き、おもりを試験体のほぼ中央の鉛直上1.0mから試験体の弱点部に自然落下させ、裏面に達する穴の有・無を確認する。金属複合板の残留変形量は、最大くぼみ深さを測定する。

屋根露出防水 防水層の種類

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 断熱材 | 仕上塗料 | 高日射反 | 備考 |
|------|------|------|-----|------|------|------|
| M4C | D-1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | D-2 | | | | | |
| | D-3 | | | | | |
| M3D | D-1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | D-2 | | | | | |
| | D-3 | | | | | |
| M4D1 | D1-1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | D1-2 | | | | | |
| | D1-3 | | | | | |

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.3.7 から表 3.3.9 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.3.8 から表 3.3.9 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

脱気装置の種類 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定

脱気装置の設置数量 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 (個)

屋根露出防水絶縁断熱工法の場合、ルーフトレイン回り及び立上り部周辺の断熱材の張り

じまい位置 ※ 図示

屋内防水

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 保護層 |
|-----|-----|------|--------|
| P1E | E-1 | 床 | ・ 設ける |
| P2E | E-2 | | ・ 設けない |

E-1の場合で工程3を行う部位 (※ 貯水槽、浴槽等常時水に接する部位)

保護層 設ける (※ 図示) 設けない

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法

※ アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

屋上排水溝 図示

改質アスファルトシート防水 [3.4.2, 3]

屋根露出防水 防水層の種類

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 断熱材 | 仕上塗料 | 高日射反 | 備考 |
|------|-------|------|-----|------|------|------|
| MAAS | AS-T1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | AS-T2 | | | | | |
| | AS-J2 | | | | | |
| MGAS | AS-T3 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | AS-T4 | | | | | |
| | AS-J1 | | | | | |
| POAS | AS-J3 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | AS-T1 | | | | | |
| | AS-J1 | | | | | |

改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.4.1 から表 3.4.3 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.4.1 から表 3.4.3 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.4.1 から表 3.4.3 による

・ JIS A 6013 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

脱気装置の種類 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定

脱気装置の設置数量 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定 (個)

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法

※ アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度

絶縁断熱工法の防水シート

・ 設置する

・ 設置しない

合成高分子ルーフィングシート防水 [3.5.2~4] [表 3.5.1~3]

防水層の種類

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 断熱材 | 仕上塗料 | 高日射反 | 備考 |
|-------|-------|------|-----|------|------|------|
| POS | S-F1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S-F2 | | | | | |
| | S-W1 | | | | | |
| SAS | S-F2 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S-W1 | | | | | |
| | S-W2 | | | | | |
| SSS | S-F1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S-F2 | | | | | |
| | S-W1 | | | | | |
| MAS | S-W1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S-W2 | | | | | |
| | S-F1 | | | | | |
| POS1 | SI-F1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S3S1 | | | | | |
| | M4S1 | | | | | |
| SI-F2 | S-F2 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | S-W1 | | | | | |
| | SI-W2 | | | | | |

S-F1, S-M1, S-F2, S-M2の仕様

※ 非歩行用

※ 軽歩行用

S1-F1, S1-F2, S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルムの設置

※ 設置しない

S1-M2の絶縁用シートの種類

※ 発泡ポリエチレンシート

S-M2及びS1-M2の立上り部の工法

※ 接着工法 (立上り部面のシートの厚さ ※ 1.5mm) 機械的固定工法

屋内防水 防水層の種類

| 種別 | 施工箇所 | 保護層 | | 立上り部の保護モルタルの塗厚 |
|------|------|-----------|----|----------------|
| | | 平場のモルタル塗り | 工法 | |
| S-C1 | 床 | 塗厚 | 工法 | ※ 7mm以下 |
| | | | | |

屋内防水で平場を保護コンクリート仕上げとする場合の厚さ

合成高分子ルーフィングシートの種類及び厚さ

※ 改修標準仕様書表 3.5.1 から表 3.5.3 による

・ JIS A 6008 に基づく種類及び厚さ

用途による区分

材料構成による区分 ※ R種

厚さ (mm)以上

固定金具の材質及び寸法形状

※ 防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもので、厚さ0.4mm以上のもの

脱気装置の種類及び設置数量

接着工法の場合の脱気装置の種類 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様

接着工法の場合の脱気装置の設置数量 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様 (個)

プレキャストコンクリート部材下地の地処理 (接着工法の場合)

・ 行う (※ 図示) 行わない

プレキャストコンクリート部材の隅部の増張り (種別S-F1, S1-F1の場合)

・ 行う (※ 図示) 行わない

機械的固定工法の場合の脱気装置の設置数量 ※ ルーフィングシートの増張り

1章 17 適用区分による風圧力 (0.1, 1.15, 1.3) の風圧力に対応した工法

防水層の種類 [3.6.2, 3]

| 工法 | 種別 | 施工箇所 | 断熱材 | 仕上塗料 | 高日射反 | 備考 |
|-----|------|------|-----|------|------|------|
| POX | X-1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | X-2 | | | | | |
| | X-2H | | | | | |
| L4X | X-1 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | X-2 | | | | | |
| | X-2H | | | | | |
| P1Y | Y-2 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | Y-1 | | | | | |
| P2Y | Y-2 | 床 | 断熱材 | - | - | 適用する |
| | Y-1 | | | | | |

X-1 (絶縁工法)の脱気装置の種類 ※ 主材料の製造所の仕様

X-1 (絶縁工法)の脱気装置の設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 (個)

シーリング [3.7.2, 3.7.7]

シーリング改修工法の種類

○ シーリング充填工法

・ シーリング再充填工法

・ 拡張シーリング再充填工法

・ プリッジ工法

ポンドプレーヤー張り 適用する 適用しない

エッジング材張り 適用する 適用しない

シーリング材の種類、施工箇所

下表以外は、改修標準仕様書表 3.7.11 による

| 施工箇所 | シーリング材の種類 (記号) |
|-------|----------------|
| 床 | |
| 壁 | |
| 窓 | |
| 開口部 | |
| 雨樋 | |
| 排水口 | |
| 屋上排水溝 | |

仕上げを行わない施工箇所

・ 図示による

・ 打継ぎ地

シーリング材の目地寸法 ※ 改修標準仕様書表 3.7.3(1) による

接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験

とこの仕様 [3.8.2.3]

| 種別 | 施工箇所 |
|---------------------|------|
| ○ ろくろ根用 (○ 縦型 ・ 横型) | |
| ○ パルコニー用 | |
| ○ パルコニー中継用 | |

| <p>10 アルミニウム製窓木</p> <p>といた受金物及び足金物の材質、形状及び取付け間隔 ※ 改修標準仕様書表3.8.2により、溶融亜鉛めっきを行ったもの</p> <p>多雪地域 ・ 適用する ・ 適用しない 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆</p> <p>既存のといその他の撤去及び降着等に対する養生方法 ※ 図示 鋼管製の防露巻き ※ 改修標準仕様書表3.8.4による たてどい受金物の取付け ※ 図示</p> <p>種類 ○ オープン形式 (○ 押出225形 ・ 押出300形 ・ 押出350形) ・ 板材折曲げ形 (・ オープン形式 ・ シール形式) 本体幅 () mm 板厚 (※ 2.0mm) mm 表面処理 種別 (R9-1) 種 色合等 ○ 標準色 () ・ 特注色 () 既存窓木の撤去 ○ 行う (範囲 ※ 図示) ・ 行わない</p> <p>下地補修の工法 ※ 図示 板材折曲げ形の窓木の取付け方法 ※ 図示 窓木の固定金具の工法等 1章 17 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法</p> | <p>防水改修フロー及び数量 ・ 既存保護層の補修及び位置</p> <p>防水面調査 (施工数量調査)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">ひび割れ部補修</th> <th colspan="2">欠損部補修</th> <th colspan="2">浮き部補修</th> <th colspan="2">弱い弱部補修</th> <th colspan="2">既存目地欠損部補修</th> <th colspan="2">既存目地欠損部補修 (既設に利用する場合)</th> </tr> <tr> <td>アスファルト防水工事用シール材 (幅2mm未満)</td> <td>Uカットのうえポリウレタン系シーリング材 (幅2mm以上)</td> <td>ポリマーセメントモルタル補修</td> <td>ポリマーセメントモルタル補修</td> <td>撤去のうえ、ポリマーセメントモルタル補修</td> <td>ケレンのうえ、ポリマーセメントモルタル補修</td> <td>アスファルト防水工事用シール材</td> <td>ポリマーセメントモルタル補修</td> <td>既存目地撤去のうえポリウレタン系シーリング材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m²</td> <td>0m²</td> <td>0m²</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> </tr> </table> <p>シーリング改修 シーリング再充填工法</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">mm × mm</th> <th colspan="2">mm × mm</th> </tr> <tr> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> <td>0m</td> </tr> </table> | ひび割れ部補修 | | 欠損部補修 | | 浮き部補修 | | 弱い弱部補修 | | 既存目地欠損部補修 | | 既存目地欠損部補修 (既設に利用する場合) | | アスファルト防水工事用シール材 (幅2mm未満) | Uカットのうえポリウレタン系シーリング材 (幅2mm以上) | ポリマーセメントモルタル補修 | ポリマーセメントモルタル補修 | 撤去のうえ、ポリマーセメントモルタル補修 | ケレンのうえ、ポリマーセメントモルタル補修 | アスファルト防水工事用シール材 | ポリマーセメントモルタル補修 | 既存目地撤去のうえポリウレタン系シーリング材 | | | | 0m | 0m | 0m | 0m ² | 0m ² | 0m ² | 0m | 0m | 0m | 0m | 0m | 0m | mm × mm | | mm × mm | | 0m | 0m | 0m | 0m | <p>(外)のり寸法約300mm×300mm)を圧着する。その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿気養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法) JIS A 6909「建築用仕上塗料」の7.10付着強さ試験に準じて行う。試験体をダイヤモンドカッターを用いて、タイル周辺に沿って下地板に達するまで切り込みを入れ、樹脂接着剤で鋼製アタッチメントを接着し、引張試験機を用いて接着強さエポキシ試験を行う。なお、接着強さの測定箇所は、試験体の中からまんべんなく5箇所を選び取る。(全てが0.6N/mm²以上を確保していること) また、試験後の部材破断位置の表示を下記の中心から選び明記する。 T : タイルの母材破断 TM : 既設合モルタルとタイルの界面破断 M : 既設合モルタルの母材破断 MG : 既設合モルタルと下地板の界面破断 G : 下地板の母材破断</p> <p>□) 適用タイルが「小口タイル・二丁掛タイル」の場合 (試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ7mmになるよう塗付けする。直ちに JIS A 5209「セラミックタイル」に規定するタイルで押出し又はプレス成形による施す「小口タイル」108mm×60mm×12mm)を4枚2列、計8枚を圧着する。その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿気養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法)「モザイクタイル」の場合と同様に試験を行う。</p> <p>(5) 接着強さ (温冷縮後) の試験方法 (試験体の作製) 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々(4)接着強さ (標準時) の試験方法の試験体と同様に作製する。 (温冷縮後) の試験方法 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々JIS A6909「建築用仕上塗料」に規定する7.11温冷縮後試験に準じて行う。 試験の手順は、試験体を20±2℃の水中に18時間浸せきした後、直ちに-20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで50±3℃の別の恒温器中で3時間加熱し、この2時間を1サイクルとする操作を10回繰返した後、試験室に2時間静置し、ひび割れ及び膨れの有無を直接によって調べる。 (温冷縮後) の接着強さ試験方法 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々温冷縮後試験完了後の試験体を標準状態で2日間静置養生した後、標準時の接着強さ試験方法と同様に試験を行う。(全てが0.4N/mm²以上を確保していること)</p> <p>(6) 長さ変化率の試験方法 JIS A 6203「セメント混和用ポリマーディスページョン及び再乳化形粉体樹脂」9.9 長さ変化率に準ずる。</p> <p>(7) 曲げ強さの試験方法 JIS A 6916「建築用下地調整塗料」の7.11 曲げ強さ試験に準ずる。 試験室の状態: 試験室は温度20±2℃、湿度65±10%とする。</p> | <p>4 外壁複合改修工法</p> <p>アンカーピン材 ※ ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工をしたもの 注入口付アンカーピン材 ※ ステンレス鋼 (SUS304) 呼び径6mm</p> <p>・ モルタルを撤去して改修 モルタルの材料 ※ 現場調査材料 ・ 既設合材料 ・ 充填工法 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・ モルタル塗替え工法 既設目地材 ・ 使用する (形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の措置 ※ 図示</p> <p>平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修工法の開発」において、建設大臣の技術評価を取得した工法とする</p> | <p>1 外壁改修工事 (塗仕上げ外壁)</p> <p>1 既存塗層等の除去、下地処理及び下地調整</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地の補修</th> </tr> <tr> <td>○ サンダー工法</td> <td>※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td>4-2 外壁改修工事 (コンクリート打放し仕上げ外壁) ・ 4-3 外壁改修工事 (モルタル塗仕上げ外壁) による</td> </tr> <tr> <td>・ 高圧水洗工法</td> <td>※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吐出圧力 ・ 30MPa ~ 50MPa ・ 50MPa ~ 100MPa ・ 100MPa 以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離工法</td> <td>※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法</td> <td>※ サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法以外の既存仕上げ面全体</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 図示</td> <td></td> </tr> </table> <p>石綿含有仕上げ塗料の除去は、9章環境配慮改修工事による</p> <p>2 下地調整材</p> <p>3 仕上塗料仕上げ</p> <p>※ 下地調整材 ・ ポリマーセメントモルタル [4.5.2] [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]</p> <p>建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ 仕上塗料の種類 ○ 薄付け仕上塗料</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>※ 外装薄塗材 E</td> <td>○ 砂壁状</td> <td>○ 吹付</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 厚付け仕上塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>上塗り材の種類</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 適用する</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>○ 複層仕上塗料</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>上塗り材の種類</th> <th>耐水性</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td>○ 複層塗材 E</td> <td>○ 凹凸</td> <td>○ 吹付</td> <td>溶媒 ※ 水系</td> <td>※ 耐水性3種</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>○ 防水型複層塗材 E</td> <td></td> <td></td> <td>樹脂 ※ アクリル系</td> <td>・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>外観 ※ つやあり</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>軽量骨材仕上塗料</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> </tr> </table> <p>4 マスチック塗料塗り</p> <p>5 外壁用建築防水材塗り</p> <p>仕上げの形状 工法 仕上塗料の耐水性 ・ 耐水性1種 ・ 耐水性2種 ・ 耐水性3種 下地準拠塗料 ・ 適用する ・ 適用しない 模様の種類 仕上塗料の種類</p> | 工法 | 処理範囲 | 下地の補修 | ○ サンダー工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | 4-2 外壁改修工事 (コンクリート打放し仕上げ外壁) ・ 4-3 外壁改修工事 (モルタル塗仕上げ外壁) による | ・ 高圧水洗工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | | 吐出圧力 ・ 30MPa ~ 50MPa ・ 50MPa ~ 100MPa ・ 100MPa 以上 | | | ・ 塗膜はく離工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | | ・ 水洗い工法 | ※ サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法以外の既存仕上げ面全体 | | | ・ 図示 | | 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 防火材料 | ※ 外装薄塗材 E | ○ 砂壁状 | ○ 吹付 | ・ | ・ 厚付け仕上塗料 | | | | 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗り材の種類 | 防火材料 | | | | ・ 適用する | ・ | | | | ・ 適用する | ・ | 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗り材の種類 | 耐水性 | 防火材料 | ○ 複層塗材 E | ○ 凹凸 | ○ 吹付 | 溶媒 ※ 水系 | ※ 耐水性3種 | ・ | ○ 防水型複層塗材 E | | | 樹脂 ※ アクリル系 | ・ | | | | | 外観 ※ つやあり | | | 呼び名 | 防火材料 | | ・ | | ・ | | ・ | <p>1 外壁改修工事 (コンクリート打放し仕上げ外壁)</p> <p>1 ポリマーセメントモルタル</p> <p>(品質・性能) [4.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>だれ</td> <td>下がり量 (mm) 5以内</td> </tr> <tr> <td></td> <td>表面の状態</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ひび割れの発生が無いこと。</td> </tr> <tr> <td>曲げ強さ (N/mm²)</td> <td>6.0以上</td> </tr> <tr> <td>圧縮強さ (N/mm²)</td> <td>20.0以上</td> </tr> <tr> <td>接着強さ (N/mm²)</td> <td>標準条件 1.0以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準条件 0.8以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低温時 0.5以上</td> </tr> <tr> <td>透水性</td> <td>裏面のぬれ、水滴の付着が無いこと。</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2) 高分子エマルジョンは、常温常温において製造後6か月保存しても、変質しないこと。</td> </tr> </table> <p>2 ポリマーセメントスラリー</p> <p>(品質・性能) [4.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>広がりの速度 (cm/s)</td> <td>長さ変化率 (収縮) (材齢28日) (N/mm²) (%)</td> <td>引張接着性 (材齢28日) (N/mm²) (%)</td> <td>曲げ性能 (材齢28日) (N/mm²) (%)</td> </tr> <tr> <td>3以上</td> <td>3以下</td> <td>0.5以上</td> <td>5.0以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15以下</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5.0以上</td> </tr> </table> <p>保水係数 0.35~0.55 粘着係数 0.50~1.00</p> <p>改修標準仕様書表4.3.2による [4.3.5]</p> <p>3 吸水調整材 [4.3.5]</p> <p>4 既設合モルタル [4.3.5]</p> <p>モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。</p> <p>(品質・性能)</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> <th>項目</th> <th>品質・性能</th> </tr> <tr> <td>保水率</td> <td>70.0%以上</td> <td>長さ変化率</td> <td>0.20%以下</td> </tr> <tr> <td>単位容積質量</td> <td>1.80kg/L以上</td> <td>曲げ強さ</td> <td>4.0N/mm²以上</td> </tr> <tr> <td>接着強さ</td> <td>標準時 0.60N/mm²以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>温冷縮後 0.40N/mm²以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(試験方法)</p> <p>(1) 試料の調製 製造業者の定める、正味質量と標準練りより量より換算して、所定量の試料を練り上げるのに要する材料と練り混ぜ水を計算して用意する。 練り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の10.2に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちを用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。</p> <p>(2) 保水率の試験方法 JIS R3202「フロントガラス及び磨きガラス」に規定する磨きガラス (縦150mm、横150mm、厚さ5mm) の上にJIS P3801「ろ紙 (化学分析用)」に規定する5Aろ紙 (直径11cm) をのせ、その中央部に真ちゅう製リング型 (内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm) を設置し、(1)で調製した試料を平滑に詰込む。 その後、直ちにリング型を上部にガラス板を当てて下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さsを測定し、1mmの単位まで測定する。 試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。 保水率=50/平均値×100 (注) 50: リング型の内径 mm</p> <p>(3) 単位容積質量の試験方法 JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。</p> <p>(4) 接着強さ (標準時) の試験方法 イ) 適用タイルが「モザイクタイル」の場合 (試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ5mmになるように塗付けする。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定するタイルで押出し又はプレス成形による施す「50角ユニットタイル</p> | 項目 | 品質・性能 | だれ | 下がり量 (mm) 5以内 | | 表面の状態 | | ひび割れの発生が無いこと。 | 曲げ強さ (N/mm ²) | 6.0以上 | 圧縮強さ (N/mm ²) | 20.0以上 | 接着強さ (N/mm ²) | 標準条件 1.0以上 | | 標準条件 0.8以上 | | 低温時 0.5以上 | 透水性 | 裏面のぬれ、水滴の付着が無いこと。 | その他 | 1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2) 高分子エマルジョンは、常温常温において製造後6か月保存しても、変質しないこと。 | 項目 | 品質・性能 | 項目 | 品質・性能 | 広がりの速度 (cm/s) | 長さ変化率 (収縮) (材齢28日) (N/mm ²) (%) | 引張接着性 (材齢28日) (N/mm ²) (%) | 曲げ性能 (材齢28日) (N/mm ²) (%) | 3以上 | 3以下 | 0.5以上 | 5.0以上 | | | | 15以下 | | | | 5.0以上 | 項目 | 品質・性能 | 項目 | 品質・性能 | 保水率 | 70.0%以上 | 長さ変化率 | 0.20%以下 | 単位容積質量 | 1.80kg/L以上 | 曲げ強さ | 4.0N/mm ² 以上 | 接着強さ | 標準時 0.60N/mm ² 以上 | | | | 温冷縮後 0.40N/mm ² 以上 | | | <p>1 外壁改修工事 (タイル張り仕上げ外壁)</p> <p>1 タイルの形状、寸法等 [4.4.5.8]</p> <p>2 ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.5.6]</p> <p>3 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.4.5.6.7]</p> <p>4 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.4.5.6.7]</p> <p>5 目地改修工法 [4.1.4] [4.5.5.6]</p> <p>6 外壁複合改修工法</p> <p>平成7年度建設省告示第1860号による「外壁複合改修工法の開発」において、建設大臣の技術評価を取得した工法とする</p> | <p>1 外壁改修工事 (塗仕上げ外壁)</p> <p>1 既存塗層等の除去、下地処理及び下地調整</p> <p>2 下地調整材</p> <p>3 仕上塗料仕上げ</p> <p>4 マスチック塗料塗り</p> <p>5 外壁用建築防水材塗り</p> |
|---|--|---|---------------------------------------|----------------------|-----------------------|-----------------|----------------|------------------------|----|-----------|----|-------------------------|--|--------------------------|-------------------------------|----------------|----------------|----------------------|-----------------------|-----------------|----------------|------------------------|--|--|--|----|----|----|-----------------|-----------------|-----------------|----|----|----|----|----|----|---------|--|---------|--|----|----|----|----|--|--|--|----|------|-------|----------|-----------------|---|----------|-----------------|--|---|--|--|-----------|-----------------|--|---------|------------------------------------|--|--|------|--|-----|--------|----|------|-----------|-------|------|---|-----------|--|--|--|-----|--------|----|---------|------|--|--|--|--------|---|--|--|--|--------|---|-----|--------|----|---------|-----|------|----------|------|------|---------|---------|---|-------------|--|--|------------|---|--|--|--|--|-----------|--|--|-----|------|--|---|--|---|--|---|---|----|-------|----|---------------|--|-------|--|---------------|---------------------------|-------|---------------------------|--------|---------------------------|------------|--|------------|--|-----------|-----|-------------------|-----|---|----|-------|----|-------|---------------|---|--|---------------------------------------|-----|-----|-------|-------|--|--|--|------|--|--|--|-------|----|-------|----|-------|-----|---------|-------|---------|--------|------------|------|-------------------------|------|------------------------------|--|--|--|-------------------------------|--|--|---|--|
| | | ひび割れ部補修 | | 欠損部補修 | | 浮き部補修 | | 弱い弱部補修 | | 既存目地欠損部補修 | | 既存目地欠損部補修 (既設に利用する場合) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アスファルト防水工事用シール材 (幅2mm未満) | Uカットのうえポリウレタン系シーリング材 (幅2mm以上) | ポリマーセメントモルタル補修 | ポリマーセメントモルタル補修 | 撤去のうえ、ポリマーセメントモルタル補修 | ケレンのうえ、ポリマーセメントモルタル補修 | アスファルト防水工事用シール材 | ポリマーセメントモルタル補修 | 既存目地撤去のうえポリウレタン系シーリング材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0m | 0m | 0m | 0m ² | 0m ² | 0m ² | 0m | 0m | 0m | 0m | 0m | 0m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| mm × mm | | mm × mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 0m | 0m | 0m | 0m | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工法 | 処理範囲 | 下地の補修 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ サンダー工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | 4-2 外壁改修工事 (コンクリート打放し仕上げ外壁) ・ 4-3 外壁改修工事 (モルタル塗仕上げ外壁) による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 高圧水洗工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 吐出圧力 ・ 30MPa ~ 50MPa ・ 50MPa ~ 100MPa ・ 100MPa 以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 塗膜はく離工法 | ※ 既存仕上げ面全体 ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 水洗い工法 | ※ サンダー工法、高圧水洗工法、塗膜はく離工法以外の既存仕上げ面全体 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ 図示 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 防火材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ 外装薄塗材 E | ○ 砂壁状 | ○ 吹付 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 厚付け仕上塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗り材の種類 | 防火材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・ 適用する | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ・ 適用する | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 呼び名 | 仕上げの形状 | 工法 | 上塗り材の種類 | 耐水性 | 防火材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 複層塗材 E | ○ 凹凸 | ○ 吹付 | 溶媒 ※ 水系 | ※ 耐水性3種 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 防水型複層塗材 E | | | 樹脂 ※ アクリル系 | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 外観 ※ つやあり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 呼び名 | 防火材料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 品質・性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| だれ | 下がり量 (mm) 5以内 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 表面の状態 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ひび割れの発生が無いこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 曲げ強さ (N/mm ²) | 6.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 圧縮強さ (N/mm ²) | 20.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 接着強さ (N/mm ²) | 標準条件 1.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 標準条件 0.8以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低温時 0.5以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 透水性 | 裏面のぬれ、水滴の付着が無いこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1) 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 2) 高分子エマルジョンは、常温常温において製造後6か月保存しても、変質しないこと。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 品質・性能 | 項目 | 品質・性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 広がりの速度 (cm/s) | 長さ変化率 (収縮) (材齢28日) (N/mm ²) (%) | 引張接着性 (材齢28日) (N/mm ²) (%) | 曲げ性能 (材齢28日) (N/mm ²) (%) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3以上 | 3以下 | 0.5以上 | 5.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 15以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 5.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 品質・性能 | 項目 | 品質・性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保水率 | 70.0%以上 | 長さ変化率 | 0.20%以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 単位容積質量 | 1.80kg/L以上 | 曲げ強さ | 4.0N/mm ² 以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 接着強さ | 標準時 0.60N/mm ² 以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 温冷縮後 0.40N/mm ² 以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 1 | 5 | 改修工法 | 建具の種類 | かませ工法 | 撤去工法 | 適用箇所 |
|-----------|---|-----------|-----------|-------------|------|---------|
| 改修工法 | 5 | 改修工法 | アルミ製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| 防火戸 | 2 | 防火戸 | 木製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| 見本の製作等 | 3 | 見本の製作等 | 建具見本の製作 | 行う (建具符号:) | 行わない | ※ 建具による |
| | | | 特殊な建具の取組 | 行う (建具符号:) | 行わない | ※ 建具による |
| 防犯建物部品 | 4 | 防犯建物部品 | アルミニウム製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| アルミニウム製建具 | 5 | アルミニウム製建具 | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |

| 1 | 5 | 改修工法 | 建具の種類 | かませ工法 | 撤去工法 | 適用箇所 |
|-----------|---|-----------|-----------|-------------|------|---------|
| 改修工法 | 5 | 改修工法 | アルミ製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| 防火戸 | 2 | 防火戸 | 木製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| 見本の製作等 | 3 | 見本の製作等 | 建具見本の製作 | 行う (建具符号:) | 行わない | ※ 建具による |
| | | | 特殊な建具の取組 | 行う (建具符号:) | 行わない | ※ 建具による |
| 防犯建物部品 | 4 | 防犯建物部品 | アルミニウム製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| アルミニウム製建具 | 5 | アルミニウム製建具 | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |
| | | | 樹脂製建具 | - | - | ※ 建具による |

| 6 | 網戸等 | 種類 | 材質 | 線径 | 網目 |
|----------|-----|----------|--------------|---------------------|-------------|
| 網戸等 | 6 | 防虫網 | 合成樹脂製 | ※ 0.25mm以上 | ※ 16~18メッシュ |
| | | | ガラス繊維入り合成樹脂製 | ※ ステンレス (SUS316) 製 | ※ 網目寸法15mm |
| 樹脂製建具 | 7 | 樹脂製建具 | 樹脂製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 樹脂製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 鋼製建具 | 8 | 鋼製建具 | 鋼製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 鋼製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 鋼製軽量建具 | 9 | 鋼製軽量建具 | 鋼製軽量建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 鋼製軽量建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| ステンレス製建具 | 10 | ステンレス製建具 | ステンレス製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | ステンレス製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 建具用金物 | 11 | 建具用金物 | 建具用金物 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 建具用金物 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |

| 12 | 自動ドア開閉装置 | 種類 | 材質 | 線径 | 網目 |
|----------|----------|----------|----------|---------------------|------------|
| 自動ドア開閉装置 | 12 | 自動ドア開閉装置 | 自動ドア開閉装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 自動ドア開閉装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 引き戸用駆動装置 | 13 | 引き戸用駆動装置 | 引き戸用駆動装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 引き戸用駆動装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |

| 14 | 自動式上り引戸装置 | 性能値等 | 材質 | 線径 | 網目 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|---------------------|------------|
| 自動式上り引戸装置 | 14 | 自動式上り引戸装置 | 自動式上り引戸装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 自動式上り引戸装置 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 重量シャッター | 15 | 重量シャッター | 重量シャッター | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 重量シャッター | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 軽量シャッター | 16 | 軽量シャッター | 軽量シャッター | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 軽量シャッター | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| オーバーヘッドドア | 17 | オーバーヘッドドア | オーバーヘッドドア | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | オーバーヘッドドア | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| 木製建具 | 18 | 木製建具 | 木製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |
| | | | 木製建具 | ※ ステンレス (SUS304) 線材 | ※ 網目寸法15mm |

| | | | | | | | | |
|----|-------|---|---------------------------------|-------|---------------------|-----------------------------|---------------------|--------------|
| 記事 | 設計に緑を | 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号 | 管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛 | 意匠設計者 | 設計年月日 R4.11. | 工事名 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 | A2版 100% A3版 71% | 図面No A-05 |
| | | | | | 図面名 建築工事特記仕様書(4) | | 縮尺 S= no scale | |

| | | | | | | | | |
|----|-----|---|----------|---|---|--|----|---|
| 19 | ガラス | <p>・ ふすま 張りの種類 (・ I型 ・ II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 張り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクリアー塗装) 見込み寸法 ※ 建具表による ・ 戸ふすま 見込み寸法 ※ 建具表による ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※ 建具表による 種の材料 ※ 木製枠 (6章内装改修工事による) ・ 鋼製枠 ※ 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 くつづりの材料 ・ ステンレス鋼板 ・ 木製 (3, 7, 5, 13, 2~4) (図5, 4, 1) 下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等 ※ 建具表による 合わせガラスの材料ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類 ※ 下記以外は建具表による 材料ガラスの種類、組合せ ・ フロート板、フロート板合わせガラス ・ フロート強化ガラス 強化ガラスの形状による種類、材料ガラスの種類による名称及び特性による種類 ※ 下記以外は建具表による 材料ガラスの種類による名称 材料ガラス 破片の状態及びビニルシートバック衝撃特性による種類 ・ フロート強化ガラス ・ フロート板ガラス ・ I類 ・ II類 ・ III類</p> <p>熱線吸収ガラスの板ガラスによる種類、厚さによる種類及び特性による種類 ※ 下記以外は建具表による 材料ガラスの種類 性能による種類 色調 ・ 熱線吸収フロート板ガラス ・ 1種 ・ 2種 ・ グリーン ・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス</p> <p>複層ガラスの材料ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ ※ 下記以外は建具表による 断熱性による区分 乾燥気体の種類 ・ T1 ・ T2 ・ T3 ・ T4 ・ T5 ・ T6 ・ 空気 ・ アルゴン</p> <p>日射取得性、日射遮蔽性による区分 乾燥気体の種類 ・ G ・ S ・ 空気 ・ アルゴン</p> <p>熱線反射ガラスの材料ガラスの種類及び厚さによる種類 ※ 下記以外は建具表による 材料ガラスの種類 日射遮蔽率による区分 耐久性による区分 ・ 1種 A類 ・ 2種 ・ A類 ・ B類 ・ 3種 B類</p> <p>反射皮膜面 ・ 内面 ・ 外面 映像調整 ・ 行わない ・ 行う</p> <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ (mm) アルミニウム製 ※ シーリング材 ・ ガスケット ※ 10%以下 ・ A種 ・ B種 ・ グレイドングチャンネル形 ※ 1等 ※ 10%以下 ・ A種 ・ B種</p> <p>鋼製及び鋼製軽量 ※ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による ・ ステinless製 ※ シーリング材 ※ 建具の製造所の仕様による 樹脂製 ※ シーリング材 ・ ガスケット ※ 建具の製造所の仕様による ・ グレイドングチャンネル形</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による [5.1.4.5] 表面 呼び寸法 厚さ 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地 防火性能 形状 (mm) クリア 乳白 平積み 目地幅 (mm) 位置 (mm) ・ 正方形 ・ 160×160 ・ 95 ・ ・ ※8~15 外側 ※6mm以下 ・ 無し ・ 200×200 ・ 95 ・ ・ ※10~25 内側 ※6mm以下 ・ 無し 5(2)(9) (a)② ・ 無し</p> <p>使用金属材料及び補強材の材質・形状 ※ 図示</p> <p>カ骨 材質 ※ ステンレス鋼 (SUS304) 寸法 ※ 径5.5mm 形状 ※ はしご形状複線及び単線 化粧目地モルタルの色 () シーリングの種類 () 金属製化粧カバー 材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製 寸法 ※ 図示 形状 ※ 図示 工法 1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法 目地部の摩力骨の納まり ※ ガラスブロック製造所の仕様による ※ 図示</p> | 6 内装改修工事 | <p>1 他の部位との取 り合い等 [6.1.3] 既存切替の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲 ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ※ 図示 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※ 壁面より奥側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ※ 図示 既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修 ※ 既存のまま ※ 図示</p> <p>2 既存床の撤去及び 下地補修 [6.2.2] ビニル床シートの撤去 ※ 仕上げの材 (接着剤とも) ・ 下地モルタルとも (・ 図示の範囲) ・ 撤去範囲全て 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目貫工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ 樹脂モルタルは、4章外装改修工事による。</p> <p>3 既存壁の撤去及び 下地補修 [6.3.2] 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※ 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (仕上げ厚又は全深厚25mmを超える場合の措置 ※ 図示)</p> <p>4 製材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は標準仕様書6.5.2(1)(9)(b)による ・ JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材 施工箇所 寸法 (mm) 等級 含水率 保存 間伐材等の 処理の適用 ・ ※2級 ※A種 ・ B種 ・ ※2級 ※A種 ・ B種</p> <p>5 造作用集材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は標準仕様書6.5.2(1)(9)(b)による ・ 「集材材の日本農林規格」による造作用集材 施工箇所 品名 樹種名 寸法 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の 適用の適用 ・ ※1等 ・ 2等 ・ 「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材 施工箇所 品名 樹種名 寸法 化粧薄板の 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の 適用の適用 ・ 化粧薄板: 厚さ (mm) ※1等 ・ 芯材: ※2等 ・ 「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材 施工箇所 樹種 寸法 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の 適用の適用 ・ ※15%以下 ・ 「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集材 施工箇所 樹種 寸法 化粧薄板の 見付け材面 含水率 間伐材等の 適用の適用 ・ 化粧薄板: 厚さ (mm) ※15%以下 ・ 芯材: ※15%以下</p> | <p>6 造作用単板積層材 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は標準仕様書6.5.2(1)(9)(b)による ・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の化粧加工 防虫処理 間伐材等の 適用の適用 ・ 有り (加工: ・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 適用する ・ 無し (等級:) ・ 適用しない ・ JAS 0701以外の造作用単板積層材 施工箇所 品名 寸法 (mm) 表面の化粧加工 防虫処理 含水率 間伐材等の 適用の適用 ・ 有り (加工: ・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工) ・ 適用する ※14%以下 ・ 無し (等級:) ・ 適用しない ・ JAS 3079に基づく直交集積板 施工箇所 品名 強度等級 種別 接着性能 (使用環境) 樹種名 寸法 (mm) 間伐材等の 適用の適用</p> <p>7 合板等 [6.5.2] ホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆又は標準仕様書6.5.2(1)(9)(b)による ・ 普通合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の 接合の 板面の品質 防虫処理 間伐材等の 樹種名 程度 含水率 保存 処理の適用 ・ ※2級以上 ・ ※1類 ・ ※0-D以上 1等 ・ ※2級以上 ・ ※1類 ・ ※0-D以上 1等</p> <p>・ 構造用合板 施工箇所 等級 単板の 接合の 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 間伐材等の 樹種名 程度 含水率 保存 処理の適用 ・ ※2級以上 ・ ※1類 ・ ※0-D以上 1等 ・ ※2級以上 ・ ※1類 ・ ※0-D以上 1等</p> <p>・ 「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接合の程度 防虫処理 間伐材等の 適用の適用 ・ ※1類 ・ 特種 ・ ※1類 ・ 特種 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>・ 「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する 厚さ (mm) 接合の程度 防虫処理 間伐材等の 単板の樹種名 含水率 保存 処理の適用 ・ ※1類 ・ 2類 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>・ 「合板の日本農林規格」による特殊化粧化粧合板 施工箇所 厚さ (mm) 接合の程度 表面性能 化粧加工の方法 防虫処理 間伐材等の 適用の適用 ・ ※1類 ・ 2類 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>・ パーティクルボード 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態 曲げ強さ 耐水性 難燃性 厚さ (mm) による区分 による区分 による区分 による区分 による区分 ・ ※13タイプ ・ ※P又はM ・ ※15</p> <p>・ JAS 0360に基づく構造用パネル 施工箇所 等級 寸法 (mm) ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級</p> <p>・ ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態 曲げ強さ 接合に 難燃性に 間伐材等の による区分 による区分 による区分 による区分 による区分 適用の適用</p> | <p>14 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4] 野縁等の種類 (・ ※ 25形) 室内 (・ ※ 19形 ・ 25形) ・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 1章 適用区分による風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法 野縁、つりボルト及びビニルシートの間隔 ※ 図示 周辺部の端からの間隔 ※ 図示 野縁の間隔 ※ 図示 既存の埋込みインサート ・ 使用する ○ 使用しない あと施工アンカーの施工後の確認 ・ 行う (試験箇所 ※ 屋内の場合、当該箇所において3箇所) () (確認強度 ※ 改修標準仕様書6.6.4(1)(9)による) () ・ 行わない</p> <p>・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・ 天井のふとところが3.0mを超える場合 補強方法 ※ 図示 ・ 天井の下地における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※ 高さ6mを超える天井 ※ 図示 補強方法 ※ 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年 国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。 ・ 図示 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <p>15 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3, 4] [表6.7.1] スタッド、ランナの種類 (・ ※ 改修標準仕様書6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類) ・ 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※ 図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※ 改修標準仕様書6.7.4(5)による</p> <p>16 ビニル床シート [6.8.2.3] 種類の記号 色柄 特殊機能 厚さ (mm) 備考 ※ FS 無地 帯電防止 ※ 2.0 ・ マーブル柄 帯電防止 ・ 耐動荷重性 ・ 柄物 防汚性 ・ 防汚性 ※ 目地処理 (工法 ※ 熱溶接工法) ・ 実行 (施工箇所) 特殊機能 帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹¹~1×10¹²Ω程度</p> <p>17 ビニル床タイル [6.8.2] 種類の記号 色柄 寸法 特殊機能 厚さ (mm) 備考 ※ KT 無地 300×300 帯電防止 ※ 2.0 ・ TT ・ FT 柄物 450×450 防汚性 ・ 2.5 ・ FOA ・ FOB 500×500 防汚性 ・ 3.0 特殊機能 帯電防止 ・ 帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) 1×10¹¹~1×10¹²Ω程度</p> <p>18 接着剤 [6.5.3, 4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.4, 5] 接着剤は可塑性 (揮発性の可塑性を除く) が添加されていないものとする。 ホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地の場合の接着剤の種類 ・ 図示</p> <p>19 ビニル幅木 [6.8.2] 材質の種類 ※ 軟質 ・ 硬質 高さ (mm) ※ 60 ・ 75 ・ 100 厚さ (mm) ※ 1.5以上</p> <p>20 ゴム床タイル [6.8.2] 種類 ・ 単層品 ・ 複層品 色柄 () 厚さ (mm) ※ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法 (mm) ()</p> <p>21 カーペット敷き [6.9.2, 3] [表6.9.1] ・ 織じゅうたん 織り方 バイルの形状 帯電性 備考 ・ ウィルトンカーペット ・ カットバイル ・ 帯電性 ・ ダブルフェースカーペット ・ ルーフバイル ・ 適用する ・ アキスミンカーペット ・ カット、ルーフ併用 ・ 適用しない 色柄 ※ 模様のない無地 パイル糸の織り種等 ※ 無地の織りじゅうたんの種類 (・ A種 ・ B種 ・ C種) 織じゅうたんの接合方法 ※ ヒートボンド工法 ・ つづり縫い ・ タフテッドカーペット パイルの形状 バイル長さ (mm) 工法 帯電性 備考 ・ カットバイル ・ 5~7 ・ ※ 全面接着工法 ・ 適用する ・ ルーフバイル ・ 4~6 ・ ・ グリッパー工法 ・ 適用しない ・ カット、ルーフ併用 タフテッドカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ ・ タイルカーペット パイルの形状 種類 施工箇所 寸法 (mm) 総厚さ (mm) 備考 ※ ルーフバイル ※ 第一種 500×500 ※ 6.5 ・ 第二種 ・ カットバイル ※ 第一種 500×500 ※ 6.5 ・ 第二種 ・ カット、ルーフ併用 ※ 第一種 500×500 ※ 6.5 ・ 第二種 タイルカーペット用接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ F☆☆☆☆ タイルカーペットの敷き方 平場 ※ 市松敷き ・ 模様直し ・ 階段部分 ※ 模様直し ・ 市松敷き 見切り、押入物の材質、種類及び形状 ※ 図示 下敷き材 ※ 反毛フェルト (JIS L 3204) の第2種2号 呼び厚さ 8mm</p> | | |
| | 20 | ガラスブロック積み | | | 20 | 接合具等 [6.5.3] 造作用の化粧面の釘打ち ※ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし釘打ち ・ 釘頭現し 種金物 ※ すがい、座金、筋金物、短冊金物 (標準仕様書 表6.5.3~5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) ・ (形状: 寸法: 材質:) <p>9 防虫・防蟻処理 [6.5.5] ・ 薬剤の加圧注入による防虫防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 ・ K2 ※ K3 ・ K4 ・ K2 ※ K3 ・ K4 ・ K2 ※ K3 ・ K4 ・ 薬剤の塗布による防虫防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※ 薬剤の製造所の仕様による ※ JIS K 1571に適合又は同等品</p> <p>10 内部間仕切り軸及び床組み [6.5.6] ・ 間仕切り軸に用いる木材の樹木名 (製材を用いる場合) ※ 杉又は松 ・ 床組みに用いる木材の樹木名 (製材を用いる場合)</p> <p>11 窓、出入口その他 [6.5.7] ・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹木名 (製材を用いる場合) ※ 杉、水桐、水桐の下幹及び節はひのき、その他は杉又は松</p> <p>12 床板張り [6.5.8] ・ 寝板及び仕上げに用いる木材の樹木名 (製材を用いる場合) ※ ひのき</p> <p>13 壁及び天井下地 [6.5.9] ・ 壁間壁、野縁及び吊木に用いる木材の樹木名 (製材を用いる場合) ※ 杉又は松</p> | 21 | ガラス用フィルム 種類 記号 内張り用 外張り用 其他性能等 ・ 日射調整フィルム ・ SC-1 ・ SC-2 日射遮蔽性能による区分 ・ A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ 低放射フィルム LE 熱線遮蔽率による区分 ・ A ・ B ・ C ・ D ・ 衝撃破壊対応ガラス ・ G1-1 ・ G1-2 ・ 飛散防止フィルム ・ 相関変位破壊対応ガラス ・ GD-1 ・ GD-2 ・ 飛散防止フィルム ・ ガラス貫通防止フィルム SF ガラスの貫通防止性能による区分 ・ A ・ B 品質 JIS A 5759による |

9 床点検口

| 材種 | 寸法 (mm) | 形式 | 備考 |
|--|---|--|---|
| ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 | ・ 450×450 ※ 600×600 | ・ 一般形 ・ 密閉形 | ・ 屋内外用 ・ 屋内用 |
| 密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能) | | | |
| 部材名 | 材質 | 屋内外用 | 屋内用 |
| 受持材 蓋材材 | アルミニウム及びアルミニウム合金押出材 | JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15 | |
| | ステンレス製 | JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B 仕上げ程度 | JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B 仕上げ程度 |
| | 鋼製 | — | 標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの |
| 二重蓋の中蓋 | 鋼鉄 | JIS G 5501のFC150、FC200 | |
| | その他 | 強化ビニル樹脂製等 | |
| 目地材 | 黄銅 | JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 | |
| | ステンレス | JIS H 3250 のC3602、C3604 | |
| | ステンレス | JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304 | |
| 底板材コーナ ピース底板補強材 | ステンレス鋼板 | JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304 | JIS G 4305のSUS430 |
| | アルミニウム板 | JIS H 4000 (A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装複合被膜 JIS H 8601 (AA15) JIS H 8602 (B) | — |
| | 鋼材 | — | 鋼製又はJIS G 3313にメラン樹脂積付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの |
| パッキン材 | 強化ビニル系ゴム、軟質強化ビニル、クロロレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの 鋼製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの | | |
| アンカー材 | 黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出材、合金鋼鉄製、ステンレス鋼製品、ステンレス製等 ステンレス鋼材、アルミニウム押出材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする | | |
| 鍵 | 黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 施設・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする | | |
| 蓋の耐荷重性能 | 蓋中央部に荷重P=1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。 突上げ枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPの2倍以上であること。 | | |
| 受け枠寸法の許容差 ±0.5mm以下 蓋付寸法の許容差 ±0.5mm以下 受け枠と蓋枠のクリアランス 片側2.0mm以内 (試験方法) | 耐荷重試験 試験体は、張物用とし、600mm角程度、枠見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四隅を支持させ、蓋の中央部にφ50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返した後、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返す。 | | |

10 手すり

| 材質 | 表面仕上げ | 直径 (mm) | 取付箇所 |
|--------------|-----------|-----------|------|
| ・ 集成材 | ・ クリアラッカー | ・ 35 ・ 45 | |
| ・ ステンレスパイプ | ・ HL程度 | | |
| ・ 鋼製パイプ | ・ SOP | ・ E P - G | |
| ・ ビニル製ハンドレール | | | |

11 天井見切り縁等

壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁(天井見切縁、下がり壁見切縁)の材質
※ アルミニウム既製品 ・ ビニル既製品

12 視覚障害者用床

| (1.1.2.2、1.9.2.2) | | | |
|-------------------|--------------|-----------|---------|
| 施工箇所 | 種類 | 寸法 (mm) | 厚さ (mm) |
| 屋内 | ・ 塩化ビニル製 | ※ 300×300 | ・ 7.0 |
| | ・ セラミックタイル | ※ 300×300 | ・ |
| | ・ レジンコンクリート製 | ※ 300×300 | ・ |
| | ・ コンクリート製 | | |
| 屋外 | ・ セラミックタイル | ※ 300×300 | ・ |
| | ・ レジンコンクリート製 | ※ 300×300 | ・ |
| | ・ コンクリート製 | | |

突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による

13 鉄筋

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.1)(表5.2.1) | | | |
|---|---------|----|--|
| 種類の記号 | 呼び名 | 備考 | |
| ※ D295A | ※ D16以下 | | |
| ※ D345 | ※ D19以上 | | |

14 溶接金網

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.2) | | | |
|---------------------------------|----------------|----|--|
| 種類 | 網目寸法、鉄線の径 (mm) | 備考 | |
| ※ 溶接金網 | | | |
| ・ 鉄筋格子 | | | |

15 鉄筋の継手及び定着

8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)
鉄筋の継手の方法等
※ 重ね継ぎ手

鉄筋の重ね継ぎ手の長さ
※ 40dと標準仕様書表5.3.2の重ね継ぎ手の長さのうち大きい値とする

鉄筋の定着長さ
※ 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは40d以上とし、それ以外は標準仕様書表5.3.4による

機械式定着工法
・ 適用する
適用箇所
種類 ・ 図示による ・ 摩擦圧接接合 ・ 螺合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定

16 コンクリートの気乾

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.2.1~4) | | | |
|---|------------------|--------------------------|--|
| ※ 普通コンクリート | | | |
| 設計基準強度 (F _c) [N/mm ²] | スランブ (cm) | 適用箇所 | |
| ※ 24 | ※ 標準仕様書表6.2.2による | ※ コンクリート全て (無筋コンクリートを除く) | |

17 セメント

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.3.1) | | | |
|--|--|--|--|
| ※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 | | | |
| ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 | | | |

18 型枠

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.8.2) | | | |
|--|--|--|--|
| せき板の材料 ※ 合板 厚さ (※ 12mm) | | | |
| ・ メッシュ型枠 ・ 断熱材を兼用した型枠 厚さ25mm以下かつ熱抵抗値1mh ² C/kCa1以上 | | | |

19 無筋コンクリート

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1) | | | |
|----------------------------------|---|-----------|----------------------------|
| 種類 | 設計基準強度 (F _c) [N/mm ²] | スランブ (mm) | 施工箇所 |
| ※ 普通コンクリート | ※ 18 | ※ 15 | ※ 標準仕様書6.14.1(4)(7)~(8)による |

20 床コンクリート

| 8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (8.1.4)(表8.1.5) | | | |
|---|---|--|--|
| 仕上げの平坦さは、図示以外は下記による | | | |
| 改修標準仕様書表8.1.5による平坦さの種類 | 施工箇所 | | |
| a種 | 合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(重畳式) | | |
| b種 | カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り | | |
| c種 | タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア(支柱調整式) | | |

21 あと施工アンカー

| 6章内装改修工事 軽金属骨天井下地及び8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記によるあと施工アンカー施工後の確認試験 ※ 行う ・ 行わない (14.1.3) | | | |
|---|--|--|--|
|---|--|--|--|

22 トイレブース

| (2.0.2.5) | | | |
|---|---|--|-----------------------------------|
| 表面材の材料 | | 脚部 | ドアエッジ |
| ※ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 | | ※ 幅木タイプ | ※ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材 |
| (品質・性能) | | | |
| (1) パネル | | | |
| 項目 | 品質・性能 | | |
| 表面材 | メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。 | | |
| 裏打ち材 | JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。 | | |
| 心材 | JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。 | | |
| 枠材 | JIS A 6512「可動開仕切」の表9に対応する材質のうち、鋼材については、亜鉛めっき処理を施した材料とする。 | | |
| 小口 | 防水処理を施す。 | | |
| (2) 構造金物 | | | |
| 項目 | 品質・性能 | | |
| 脚部 | JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。 | | |
| (3) 付属金物 | | | |
| 項目 | 品質・性能 | | |
| ヒンジ | 耐震性のあるものとする。 | | |
| ラッチセット | 耐震性のあるものとする。 | | |
| 戸当り | 腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。 戸当り部のゴムは、使用に十分耐える材質であるものとする。 | | |
| (4) 外観は、JIS A 6512「可動開仕切」の5.b)による。 | | | |
| (5) パネル表面材の耐薬品性・耐汚染性・耐ひたつき性・開閉耐久性 | | | |
| 項目 | 品質・性能 | | |
| | 耐薬品性及び耐汚染性 | 耐引ひたつき性 | |
| メラミン樹脂系化粧板及びメラミン樹脂系単一材 | JIS K 6903(2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板」の表8品質による耐汚染性(5法)の規定を満足していること。 | — | |
| 低圧メラミン樹脂系化粧板 | ポリエステル樹脂系加工化粧板、ポリエステル樹脂系化粧MD F、ポリエステル樹脂系化粧MD F | — | |
| ポリエステル樹脂系加工化粧板 | JAS「合板の日本産林規格」第9条特殊加工化粧板に示された耐汚染性試験において、試験片の表面に色が残らないこと。 | 特殊加工化粧板に示された耐引ひたつき性試験において、きずの深さの平均値が10μm以内であること。 | |
| ポリエステル樹脂系化粧MD F | JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。 | | |
| ポリエステル樹脂系化粧MD F | JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。 | | |
| (試験方法) | | | |
| (1) ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法-第2部: ドア用金物」に規定する試験による。 | | | |
| (2) 戸当りの耐震試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 ※ JIS A 6512によりF☆☆☆☆以上 | | | |



設計に緑を



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

R4.11.

工事名

沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名

建築工事特記仕様書(8)

A2版 100%

A3版 71%

縮尺

S= no scale

図面No

A-09

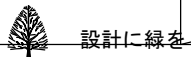
記事

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|--|--|---|---------------------------------|---|--|--|---|--|-----|----|--|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|--|--|--|--|
| 名称 | | A 表面劣化部処理 | | | | B ひび割れ部処理 | | | | C 錆鉄筋部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | A-1 打放し面表面劣化部処理 [サンダー工法] | | A-2 モルタル面表面劣化部処理 [サンダー工法] | | B-1 打放し面樹脂注入工法 [標仕4.2.5] ひび割れ幅 0.2~1.0mm | | B-2 打放し面Uカットシール材充てん工法 [標仕4.2.6] ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-3 打放し面Uカットシール材充てん工法 [標仕4.2.6] ひび割れ幅 0.2~1.0mm | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <p>既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン (*全面・部分) 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>参考数量: 640.31㎡</p> | | <p>既存仕上げ材及び脆弱層サンダーケレン (*全面・部分) 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>参考数量: 25.55㎡</p> | | <p>サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-1工法を行う場合は、 の工程はA-1工法に含む。</p> <p>参考数量: ひび割れ幅 0.2~0.5mm (15.6m) ひび割れ幅 0.5~1.0mm (105m) ()内は挙動ひび割れ数量を示す</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) シーリング材打設 Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-1工法を行う場合は、 の工程はA-1工法に含む。</p> <p>参考数量: (18m)</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-1工法を行う場合は、 の工程はA-1工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名称 | | B ひび割れ部処理 | | | | D 浮き部処理 | | | | C 錆鉄筋部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | B-4 モルタル面樹脂注入工法 [標仕4.3.6] ひび割れ幅 0.2~1.0mm | | B-5 モルタル面躯体部樹脂注入工法 [標仕4.3.6] ひび割れ幅 0.2~1.0mm | | B-6 モルタル面Uカットシール材充てん工法 ひび割れ幅 1.0mm以上 | | B-7 モルタル面Uカットエポキシ樹脂充てん工法 ひび割れ幅 0.2~1.0mm | | C-1 打放し面錆鉄筋部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <p>サンダーケレン ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量: ひび割れ幅 0.2~0.5mm () ひび割れ幅 0.5~1.0mm (16.5m) ()内は挙動ひび割れ数量を示す</p> | | <p>ひび割れ周囲モルタルカッター切り モルタル除去 ひび割れ部シール エポキシ樹脂注入 埋戻し セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) シーリング材打設 Uカット部埋戻し (ポリマーセメントモルタル) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | <p>ひび割れ部Uカット 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 可とう性エポキシ樹脂充てん後けい砂 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | <p>錆鉄筋周辺のはつり 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量: (31.5m)</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名称 | | C 錆鉄筋部処理 | | | | D 浮き部処理 | | | | E アンカーピン部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | C-2 モルタル面錆鉄筋部処理 | | D-1 モルタル面はつり | | D-2 モルタル面アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.3.11] D-2' タイル面アンカーピン部エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.9] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <p>カッター縁切り 浮き部はつり 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 防錆処理 はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | <p>カッター縁切り 浮き部はつり 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) はつり部埋戻し整形 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量:</p> | | <p>穿孔</p> <table border="1"> <tr><td>一般部</td><td>16</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>指定部</td><td>25</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>一般部</td><td>16</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>指定部</td><td>25</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>一般部</td><td>16</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>指定部</td><td>25</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>一般部</td><td>16</td><td>ヶ所</td></tr> <tr><td>指定部</td><td>25</td><td>ヶ所</td></tr> </table> <p>穿孔跡埋戻し [バテ工エポキシ樹脂] 一般部 16 ヶ所 指定部 25 ヶ所</p> <p>サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合は、 の工程はA-2工法に含む。</p> <p>参考数量: 一般部: (3.1㎡・タイル幅0.8m) 指定部: 欠幅部:</p> | | 一般部 | 16 | ヶ所 | 指定部 | 25 | ヶ所 | 一般部 | 16 | ヶ所 | 指定部 | 25 | ヶ所 | 一般部 | 16 | ヶ所 | 指定部 | 25 | ヶ所 | 一般部 | 16 | ヶ所 | 指定部 | 25 | ヶ所 | <p>一般部標準グリッド (250×250) 欠幅部 (指定部以外の部分) (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>指定部標準グリッド (200×200) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>● アンカーピン固定部</p> | | | |
| 一般部 | 16 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 | 25 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般部 | 16 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 | 25 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般部 | 16 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 | 25 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般部 | 16 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 | 25 | ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記事 | 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号 | | | | 管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛 | | | | 意匠設計者 設計年月日 R4.11. 工事名 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 図面名 外壁改修工事特記仕様書(1) | | | | A2版 100% A3版 71% 縮尺 S= no scale 図面No A-10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|--|----------|-------------------------------|--------|----------|-------------------------------|----------|--|----------|--|--|--------------|----------|--------------|----------|--|----------|--|----------|--|--|-----------|----------|-----------|----------|--|----------|--|----------|--|--|------------|----------|------------------|----------|--|----------|--|----------|--|--|------------------|----------|----------|----------|--|----------|--|----------|--|--|--|--|-------------------------------------|--|--|---|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-3 モルタル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.3.12] D-3' タイル面アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.10] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | <table border="0"> <tr> <td>①ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑥注入口穿孔</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td>⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②孔内エアークリーニング</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑦孔内エアークリーニング</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑧エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ステンレスピン挿入</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑨穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑩サンダーケレン</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | ①ピン固定部穿孔 | 一般部 13ヶ所 | ⑥注入口穿孔 | 一般部 12ヶ所 | ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ②孔内エアークリーニング | 一般部 13ヶ所 | ⑦孔内エアークリーニング | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ③エポキシ樹脂注入 | 一般部 13ヶ所 | ⑧エポキシ樹脂注入 | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ④ステンレスピン挿入 | 一般部 13ヶ所 | ⑨穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 13ヶ所 | ⑩サンダーケレン | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | <p>①一般部分標準グリッド (200×200) (指定部以外の部分)</p> <p>②指定部分標準グリッド (110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>③狭幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>● アンカーピン固定部 ○ 注入口</p> <p>※A-2工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む。 参考数量：①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部：</p> |
| ①ピン固定部穿孔 | 一般部 13ヶ所 | ⑥注入口穿孔 | 一般部 12ヶ所 | ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②孔内エアークリーニング | 一般部 13ヶ所 | ⑦孔内エアークリーニング | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③エポキシ樹脂注入 | 一般部 13ヶ所 | ⑧エポキシ樹脂注入 | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ステンレスピン挿入 | 一般部 13ヶ所 | ⑨穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 13ヶ所 | ⑩サンダーケレン | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------|--|--|----------|-------------------------------|--------|----------|-------------------------------|----------|--|----------|--|--|--------------|----------|--------------|----------|--|----------|--|----------|--|--|-----------------|----------|-----------------|----------|--|----------|--|----------|--|--|------------|----------|------------------------|----------|--|----------|--|----------|--|--|------------------------|----------|----------|----------|--|----------|--|----------|--|--|--|--|-------------------------------------|--|--|---|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-4 モルタル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.3.13] D-4' タイル面アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.11] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | <table border="0"> <tr> <td>①ピン固定部穿孔</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑥注入口穿孔</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td>⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②孔内エアークリーニング</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑦孔内エアークリーニング</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑧ポリマーセメントスラリー注入</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④ステンレスピン挿入</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑨穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー]</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑤穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー]</td> <td>一般部 13ヶ所</td> <td>⑩サンダーケレン</td> <td>一般部 12ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 20ヶ所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | ①ピン固定部穿孔 | 一般部 13ヶ所 | ⑥注入口穿孔 | 一般部 12ヶ所 | ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ②孔内エアークリーニング | 一般部 13ヶ所 | ⑦孔内エアークリーニング | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ③ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 13ヶ所 | ⑧ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ④ステンレスピン挿入 | 一般部 13ヶ所 | ⑨穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | ⑤穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] | 一般部 13ヶ所 | ⑩サンダーケレン | 一般部 12ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | <p>①一般部分標準グリッド (200×200) (指定部以外の部分)</p> <p>②指定部分標準グリッド (110×110) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>③狭幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>● アンカーピン固定部 ○ 注入口</p> <p>※A-2工法を行う場合は、⑩、⑪、⑫の工程はA-2工法に含む。 参考数量：①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部：</p> |
| ①ピン固定部穿孔 | 一般部 13ヶ所 | ⑥注入口穿孔 | 一般部 12ヶ所 | ⑫セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②孔内エアークリーニング | 一般部 13ヶ所 | ⑦孔内エアークリーニング | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 13ヶ所 | ⑧ポリマーセメントスラリー注入 | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ステンレスピン挿入 | 一般部 13ヶ所 | ⑨穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] | 一般部 13ヶ所 | ⑩サンダーケレン | 一般部 12ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 20ヶ所 | | 指定部 20ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⑪高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

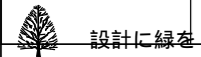
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|---|--|---------|---------|------------------|---------|----------|--|----------|--|--------------|---------|----------|--|----------|--|-------------------------------------|--|--------------------|---------|-------------------------------|--|----------|--|--|--|-----------|---------|---------------------------------|--|----------|--|--------------------------------|--|---|
| 名称 | | D 浮き部処理 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | D-5 モルタル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.3.14] D-5' タイル面注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.12] | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | <table border="0"> <tr> <td>①穿孔</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ]</td> <td>一般部 9ヶ所</td> </tr> <tr> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②孔内エアークリーニング</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>⑥サンダーケレン</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>⑦高圧水洗浄 (150~200kg/cm²)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③ステンレスピン (注入口付) 挿入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>⑧セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④エポキシ樹脂注入</td> <td>一般部 9ヶ所</td> <td>※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-2工法に含む。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>指定部 16ヶ所</td> <td></td> <td>参考数量：①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部：</td> <td></td> </tr> </table> | | ①穿孔 | 一般部 9ヶ所 | ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | ②孔内エアークリーニング | 一般部 9ヶ所 | ⑥サンダーケレン | | 指定部 16ヶ所 | | ⑦高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | ③ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | ⑧セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | | 指定部 16ヶ所 | | | | ④エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | ※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-2工法に含む。 | | 指定部 16ヶ所 | | 参考数量：①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部： | | <p>①一般部分標準グリッド (330×330) (指定部以外の部分)</p> <p>②指定部分標準グリッド (250×250) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>③狭幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>● 注入口付アンカーピン固定部</p> |
| ①穿孔 | 一般部 9ヶ所 | ⑤穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] | 一般部 9ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 16ヶ所 | | 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ②孔内エアークリーニング | 一般部 9ヶ所 | ⑥サンダーケレン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 16ヶ所 | | ⑦高圧水洗浄 (150~200kg/cm ²) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ステンレスピン (注入口付) 挿入 | 一般部 9ヶ所 | ⑧セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 16ヶ所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④エポキシ樹脂注入 | 一般部 9ヶ所 | ※A-2工法を行う場合は、⑥、⑦、⑧の工程はA-2工法に含む。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指定部 16ヶ所 | | 参考数量：①一般部分： ②指定部分： ③狭幅部： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

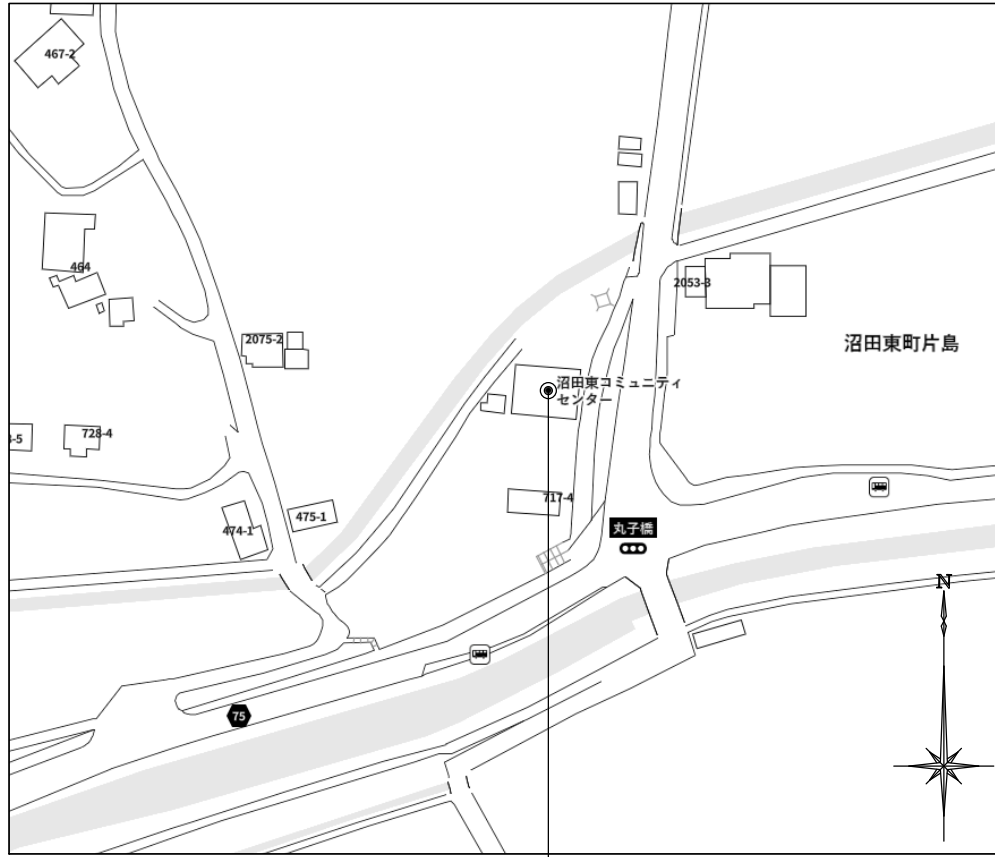


| | | | |
|-------|-----|---|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-6 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.3.15] D-6' タイル面注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 [標仕4.4.13] | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | <p>ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [エポキシパテ] 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 注入口穿孔 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ステンレスピン (注入口付) 挿入 一般部 9ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所 エポキシ樹脂注入 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>サンダーケレン 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-2工法を行う場合, , の工程はA-2工法に含む</p> <p>参考数量: 一般部分: , 指定部分: , 狭幅部: ,</p> | |
| | | <p>一般部分標準グリッド (165×165) (指定部以外の部分)</p> <p>指定部分標準グリッド (125×125) (見上げ面、ひさしのはな、まぐさ隅角部分等)</p> <p>狭幅部 (幅200mm以下で帯状に剥離している幅の狭い箇所)</p> <p>● 注入口付アンカーピン固定部 ○ 注入口</p> | |

| | | | |
|-------|-----|--|--|
| 名称 | | D 浮き部処理 | |
| 記号・仕様 | | D-7 モルタル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.3.16] D-7' タイル面注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 [標仕4.4.14] 標準グリッド等は、D-6、D-6'と同じ | |
| 改修前 | 改修後 | | |
| 工程 | | <p>ピン固定部穿孔 一般部 9ヶ所 注入口穿孔 一般部 9ヶ所 セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所 孔内エアークリーニング 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ステンレスピン (注入口付) 挿入 一般部 9ヶ所 ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>ポリマーセメントスラリー注入 一般部 9ヶ所 穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 指定部 16ヶ所</p> <p>穿孔跡埋戻し [ポリマーセメントスラリー] 一般部 9ヶ所 サンダーケレン 一般部 9ヶ所</p> <p>指定部 16ヶ所 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 指定部 16ヶ所</p> <p>A-2工法を行う場合, , の工程はA-2工法に含む</p> <p>参考数量: 一般部分: , 指定部分: , 狭幅部: ,</p> | |
| | | <p>D-8 タイル面注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法 (小口タイル以上) [標仕4.4.15]</p> <p>穿孔 孔内エアークリーニング ステンレスピン (注入口付) 挿入 エポキシ樹脂注入 穿孔跡埋戻し [化粧キャップもしくは調色樹脂パテ]</p> <p>参考数量: ,</p> | |

| | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|--|--|---|--|------|-------|----------------|--|----|---|
| 名称 | | E 欠損部処理 | | F 外壁複合改修工法 | | | | | | | |
| 記号・仕様 | | E-1 打放し面充填工法 [標仕4.2.8] | | E-2 打放し面欠損部処理 [標仕4.2.3] | | | | | | | |
| 改修前 | 改修後 | | | | | | | | | | |
| 工程 | | <p>欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [ポリマーセメントスラリー・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-1工法を行う場合, , の工程はA-1工法に含む</p> <p>参考数量: (4.5m²・整形16m)</p> | | <p>欠損部・錆鉄筋周辺はつり等での整形 錆落とし 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 防錆処理 欠損はつり部埋戻し [ポリマーセメントスラリー・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm)</p> <p>A-1工法を行う場合, , の工程はA-1工法に含む</p> <p>参考数量: ,</p> | | | | | | | |
| | | <p>E-3 モルタル面欠損部処理 [標仕4.3.3]</p> <p>カッター縁切り 欠損部はつり等での整形 高圧水洗浄 (150~200kg/cm²) 欠損はつり部埋戻し [ポリマーセメントスラリー・エポキシ樹脂モルタル] セメント系下地調整材コテ塗り (1.5mm±0.5mm) (鉄筋の露出部がある場合はE-2による)</p> <p>A-2工法を行う場合, , の工程はA-2工法に含む</p> <p>参考数量: (1.5m²・カッター:24m・整形:4.2m²)</p> | | <p>F 外壁複合改修工法</p> <p>下地補修後 プライマー下塗り ポリマーペースト中塗り 三軸ネット張り ワッシャー付アンカーピン打ち込み ポリマーペースト中塗り アルミ水切り取付け (L-30×15×2.0 ステンレスビス止@450) シーリング打設 (MS-2)</p> <p>*印字法は80程度とする</p> | | | | | | | |
| | | | | <table border="1"> <tr> <td>参考数量</td> <td>ネット張り</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水切</td> <td>m</td> </tr> </table> | | 参考数量 | ネット張り | m ² | | 水切 | m |
| 参考数量 | ネット張り | m ² | | | | | | | | | |
| | 水切 | m | | | | | | | | | |

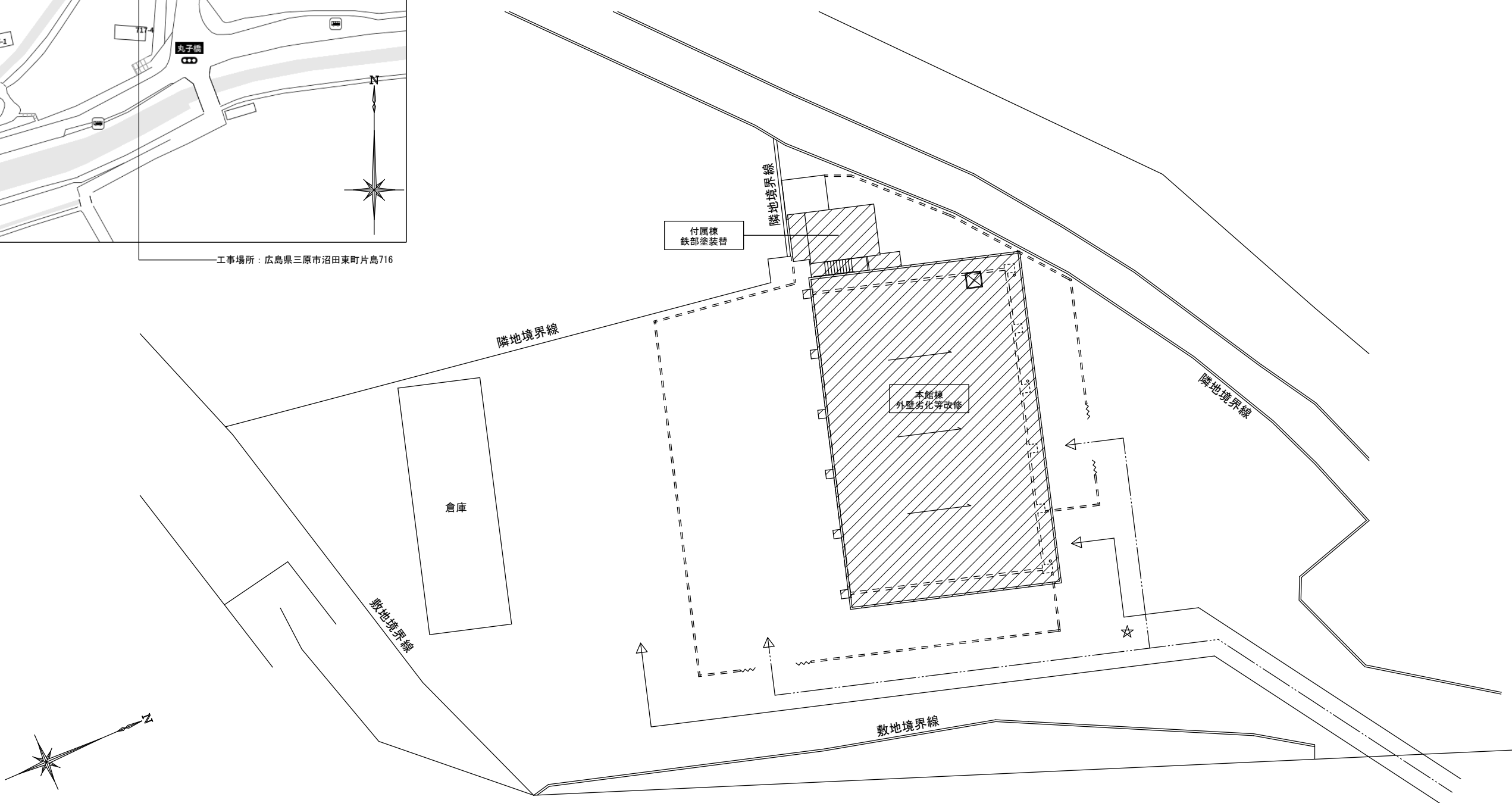




工事場所：広島県三原市沼田東町片島716

| 工事概要 | |
|------|---|
| 工事名称 | 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 |
| 用途 | 集会所 |
| 工事場所 | 広島県三原市沼田東町片島716 |
| 工事種別 | 1. 外壁改修工事 2. 屋上防水・塗装改修工事 3. 付属棟 鉄部塗装替工事 |
| 主要構造 | 鉄筋コンクリート造 地上2階建て |

- 凡例
- ==== - 仮囲い（ガードフェンスH3.0m、H1.8m）を示す。（指定仮設）
 - ~~~~ - キャスターパネルゲートH4.5m、H1.8m）を示す。（指定仮設）
 - ☆ - 交通誘導員を示す。（指定仮設）
 - - 工事関係車両進入動線を示す。
 - - 施設利用者通行動線を示す。
 - ▨ - 工事対象建物を示す。

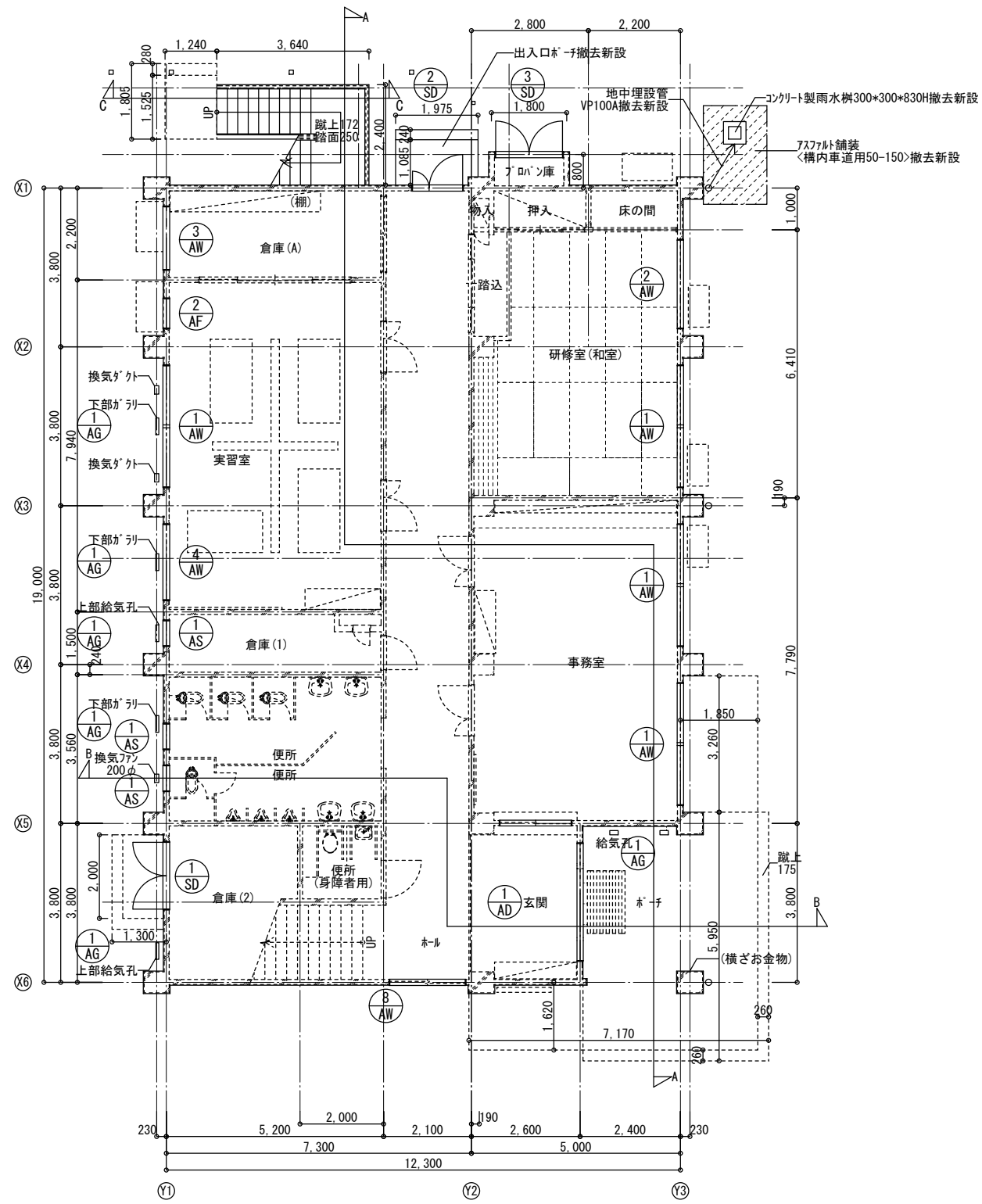
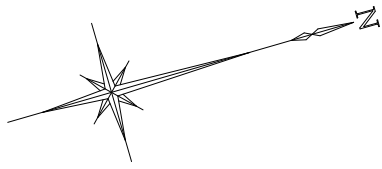
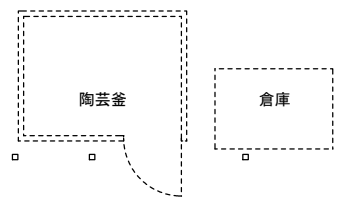


配置図

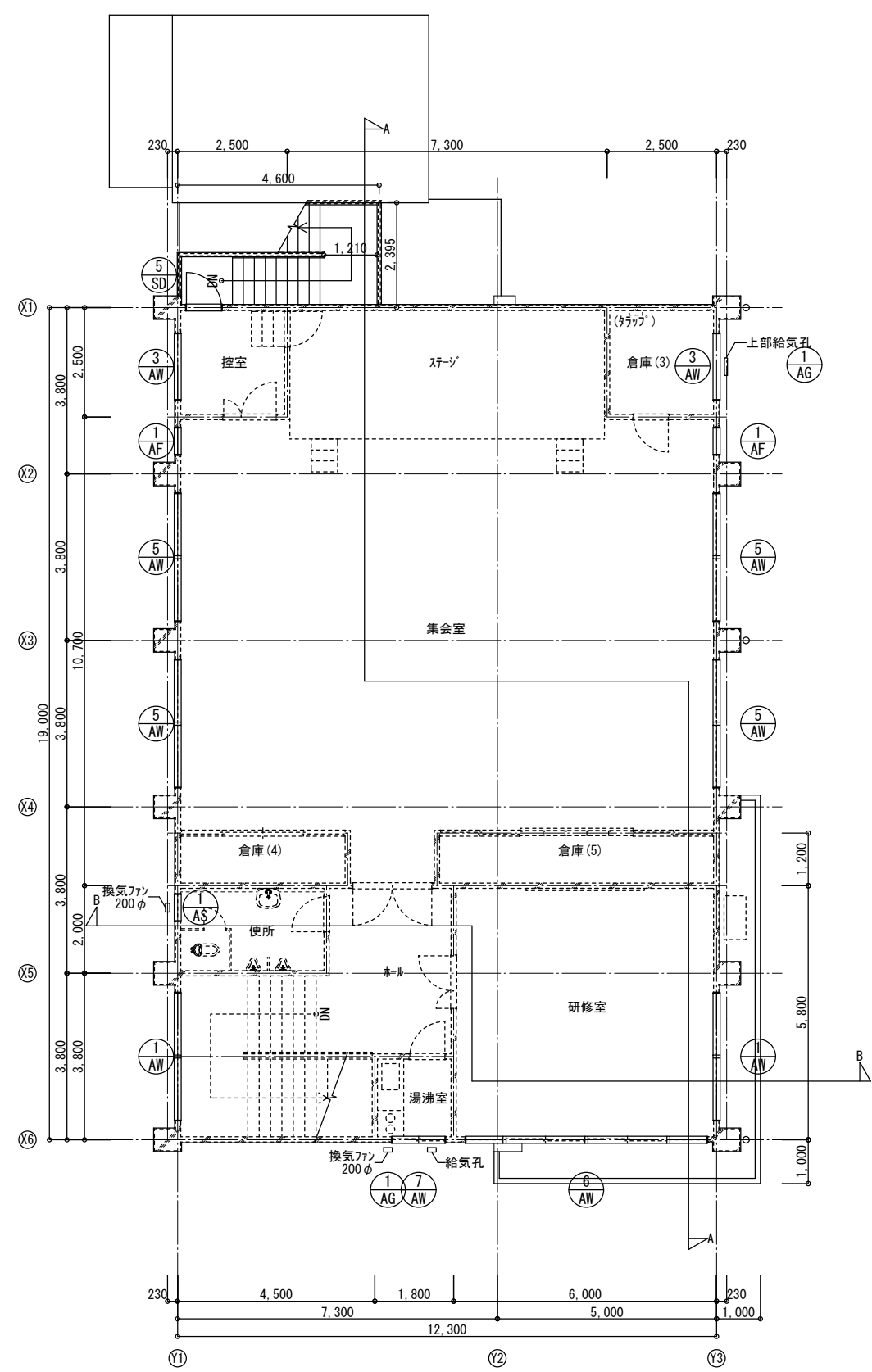
- 凡例
- ▨ 工事対象建物を示す

設計に緑を

| | | | | | | | |
|----|---|---------------------------------|-------|--------|----------------------|----------|------|
| 記事 | 株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号 | 管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛 | 意匠設計者 | 設計年月日 | 工事名 | A2版 100% | 図面No |
| | | | | R4.11. | 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 | A3版 71% | |
| | | | | 図面名 | 配置図・附近見取図 | 縮尺 | |
| | | | | | | 1/200 | |



改修後1階平面図



改修後2階平面図

設計に緑を

| | |
|----|--|
| 記事 | |
| | |
| | |

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

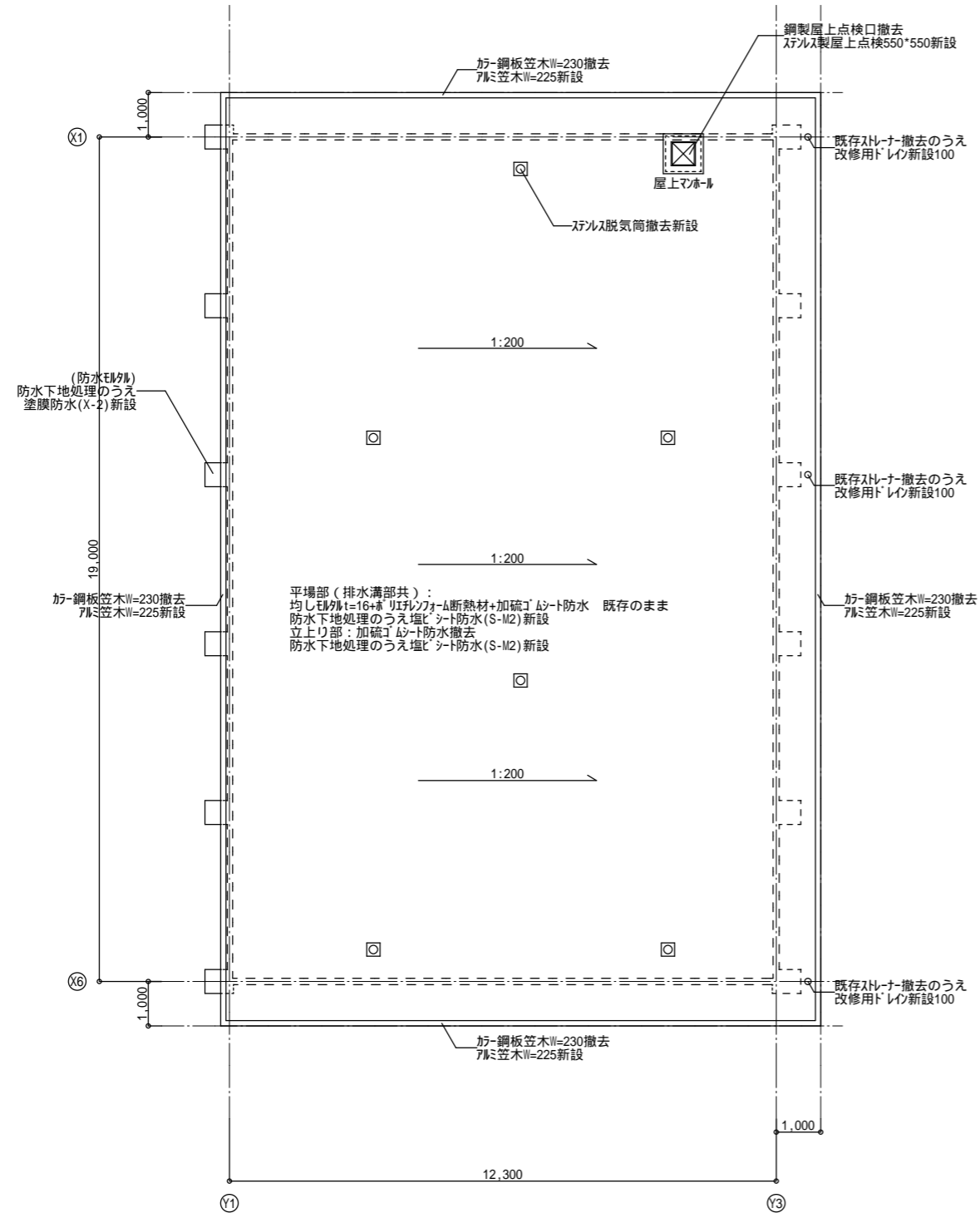
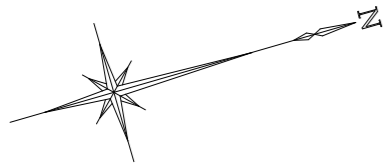
管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日
 R4.11.

工事名
 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事
 図面名
 改修後1,2階平面図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/100
 図面No
 A-15



改修後屋根伏図

建具リスト

| 建具記号 | 数量 | 形状 | 数量 | 備考 |
|------|----|------------------|-----------|-------------------------------------|
| AD-1 | 1 | 両開き戸(袖、ツマ羽目殺し窓付) | 2800x2315 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AF-1 | 2 | アルミ製羽目殺し窓 | 600x2000 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AF-2 | 1 | アルミ製羽目殺し窓 | 700x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AG-1 | 8 | アルミ製ガラス | 400x 300 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AS-1 | 4 | アルミ製上出し窓 | 600x 600 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-1 | 6 | アルミ製片引き窓 | 2900x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-2 | 1 | アルミ製片引き窓 | 2100x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-3 | 3 | アルミ製片引き窓 | 1500x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-4 | 1 | アルミ製片引き窓 | 1800x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-5 | 4 | アルミ製片引き窓 | 2900x2000 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-6 | 1 | アルミ製片引き窓 | 5500x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-7 | 1 | アルミ製引き違い窓 | 1200x600 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| AW-8 | 1 | アルミ製引き違い窓 | 1800x1470 | 建具周囲4周+1(水切下)ツリガ 10x10打替え |
| SD-1 | 1 | 鋼製両開き戸 | 1600x1800 | 下地調整のうえDP-3塗替 建具周囲4周ツリガ 10x10打替え |
| SD-2 | 1 | 鋼製親子開き戸 | 1200x2315 | 下地調整のうえDP-3塗替 建具周囲4周ツリガ 10x10打替え |
| SD-3 | 1 | 鋼製両開き戸 | 1640x1800 | 下地調整のうえDP-3塗替 建具周囲4周ツリガ 10x10打替え |
| SD-5 | 1 | 鋼製片開き戸 | 800x1800 | 下地調整のうえDP-3塗替 建具周囲4周ツリガ 10x10打替え |



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

R4 .11.

工事名

沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名

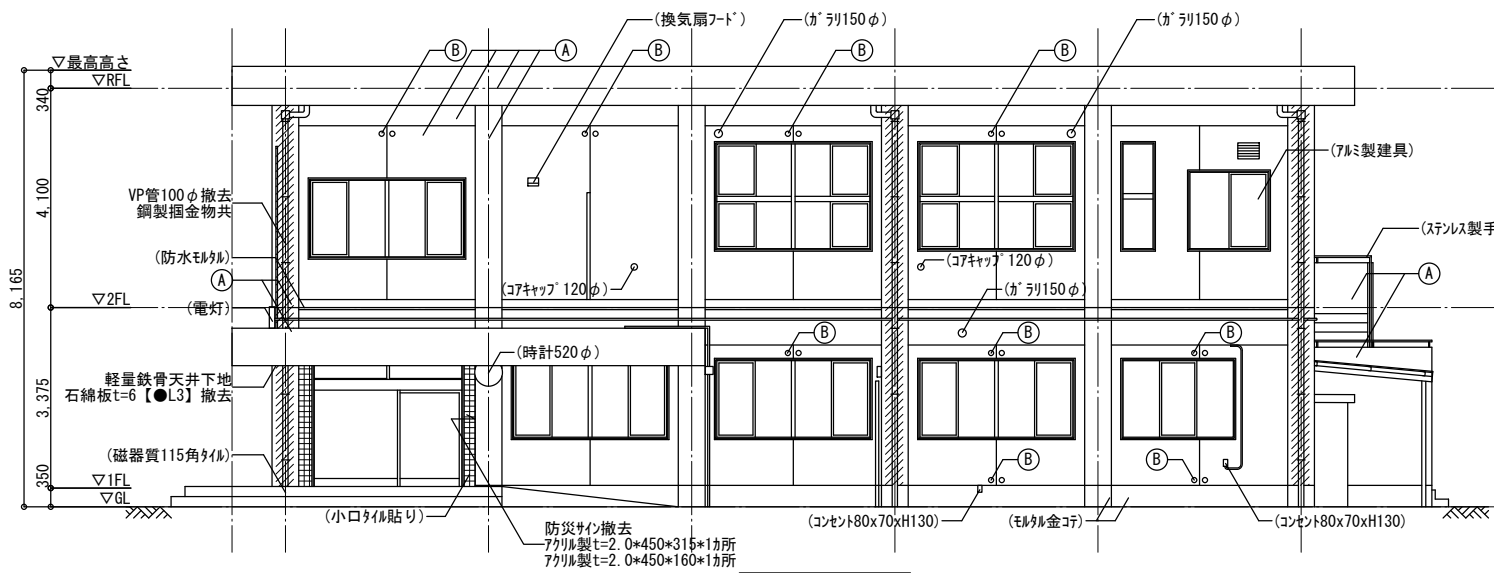
改修後屋根伏図・建具リスト

A 2版 100%
A 3版 71%

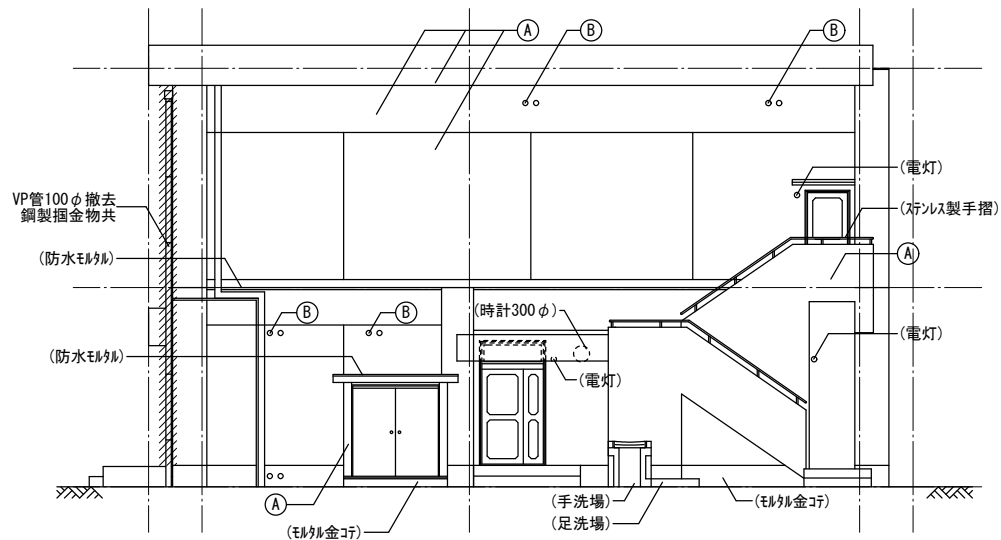
縮尺
1/100

図面No

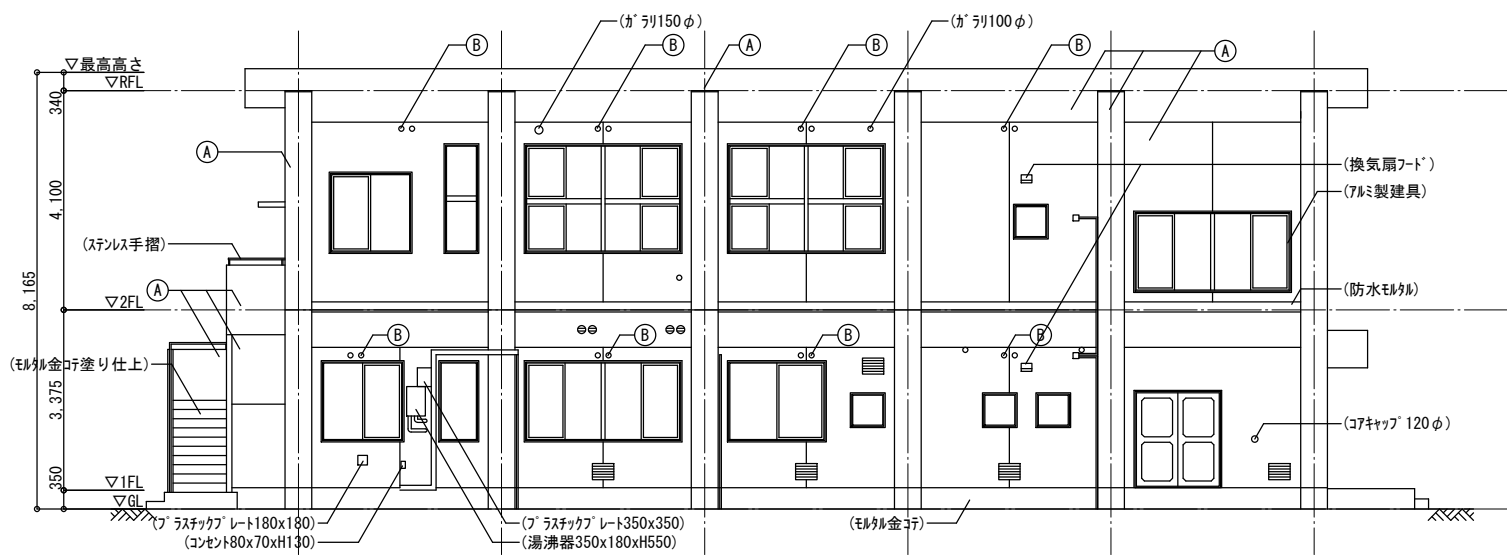
A-16



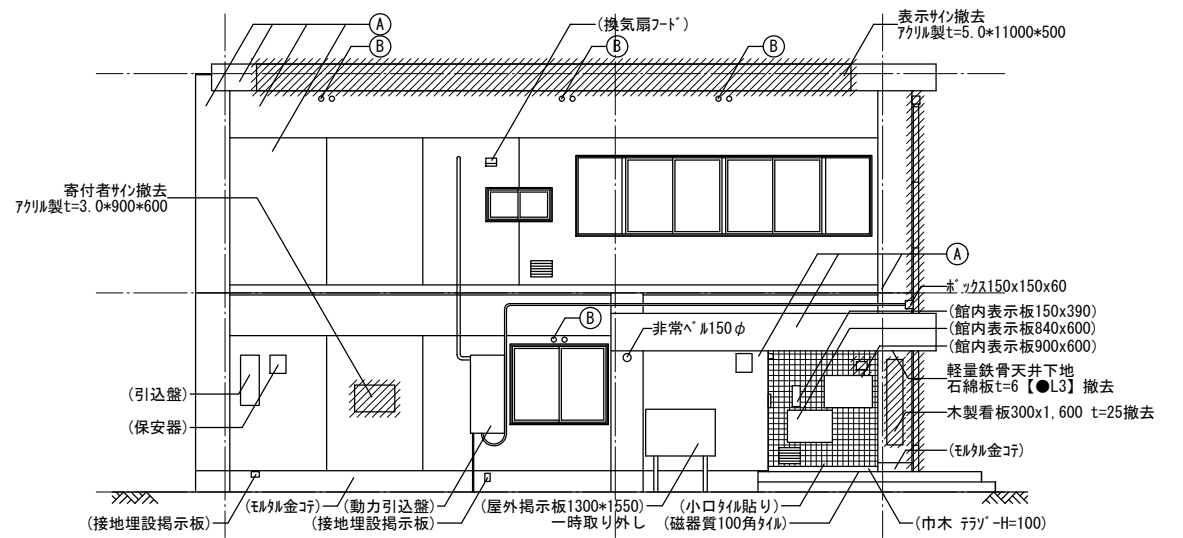
改修前北立面図



改修前西立面図



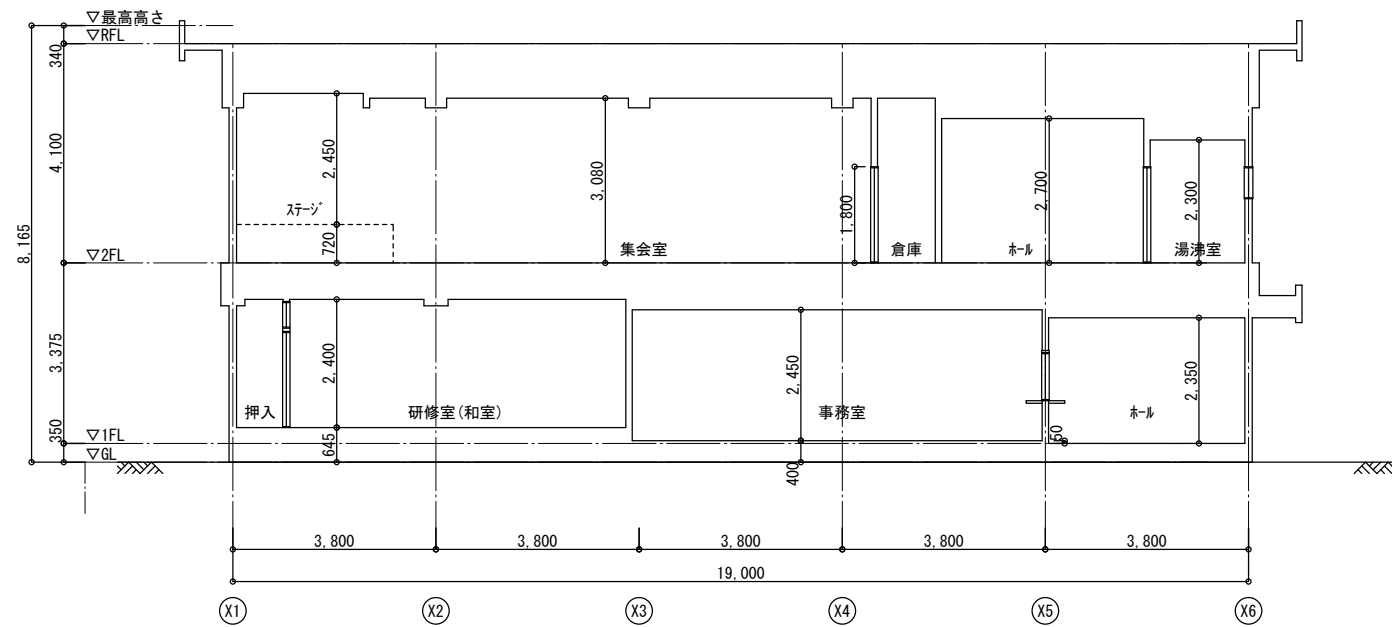
改修前南立面図



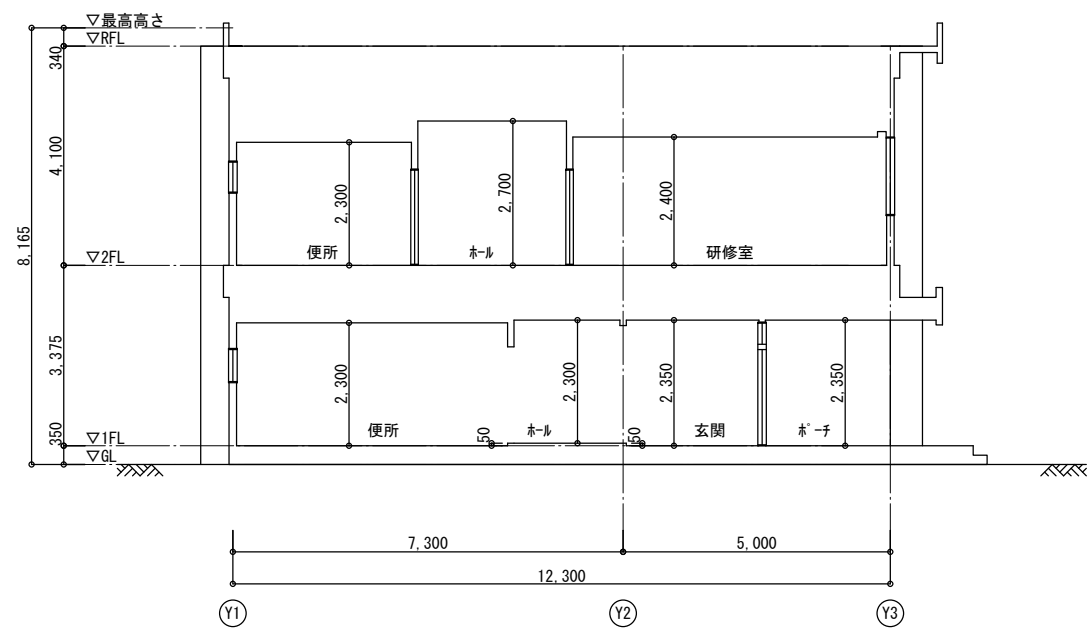
改修前東立面図

| 立面図 凡例 | | 改修前 凡例 | |
|--------|---------------------|--------|--|
| (A) | (コン'レ'ト打放し)外装薄塗材E吹付 | //// | 撤去部分を示す。 |
| (B) | (換気用増'製'イ'7' 50φ) | (斜線) | 外壁に設置されている設備配線用鋼管については、下地調整のうえDP-3塗装替を見込む。延べ長さ54.30m |

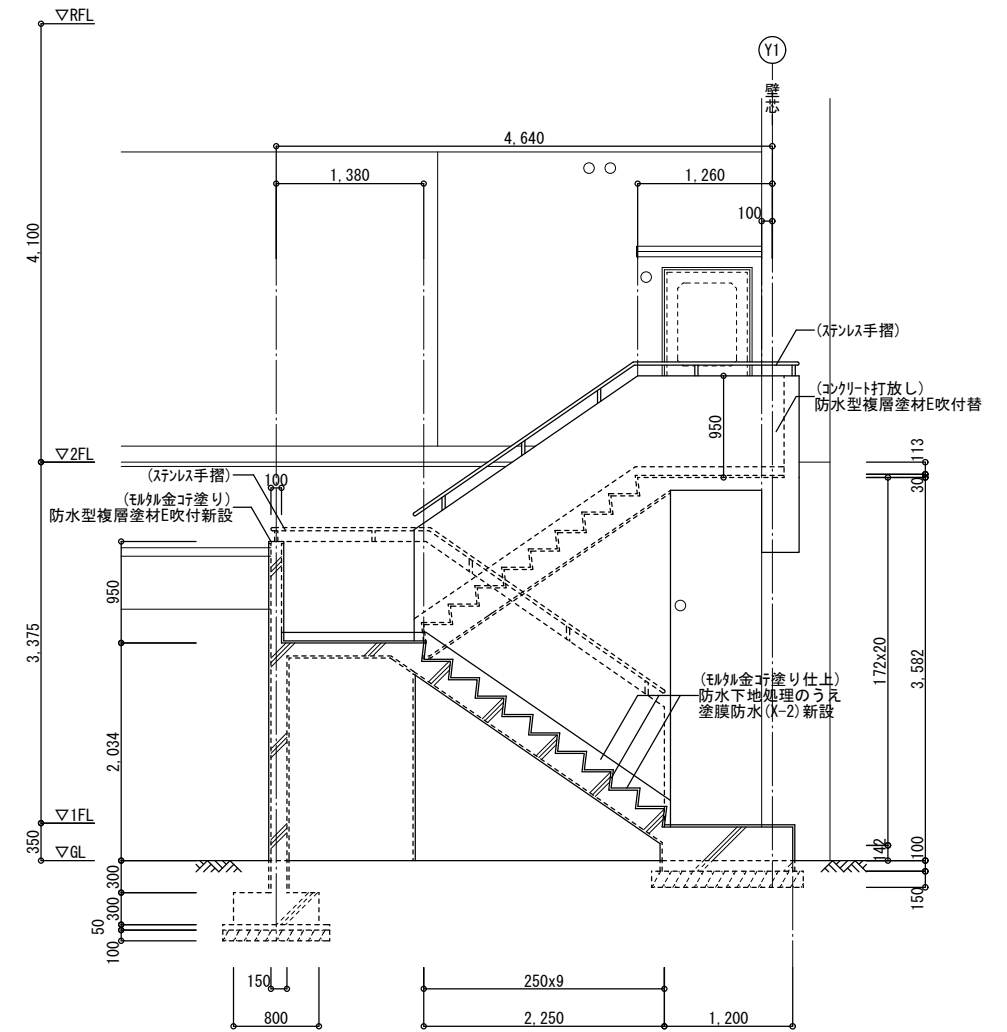
設計に緑を



A-A断面図 1/100



B-B断面図 1/100



階段C-C断面詳細図 1/50



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

R4 . 11 .

工事名

沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名

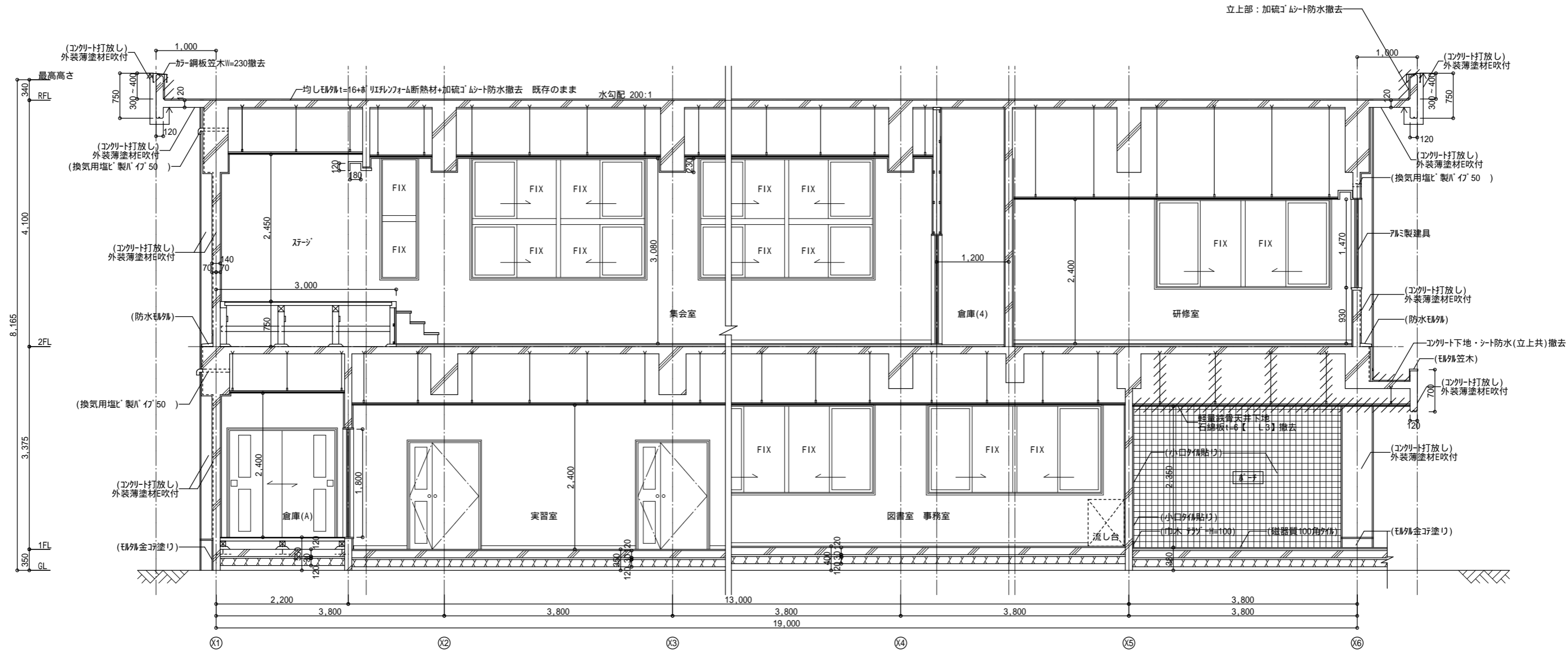
断面図、階段断面図

A2版 100%
 A3版 71%

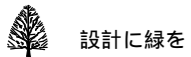
縮尺
 1/50, 100

図面No

A-19



| 改修前 凡例 | |
|--------|----------|
| | 撤去部分を示す。 |



設計に緑を

| | |
|----|--|
| 記事 | |
| | |
| | |

株式会社 **車田建築設計事務所**
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日
 R4 .11.

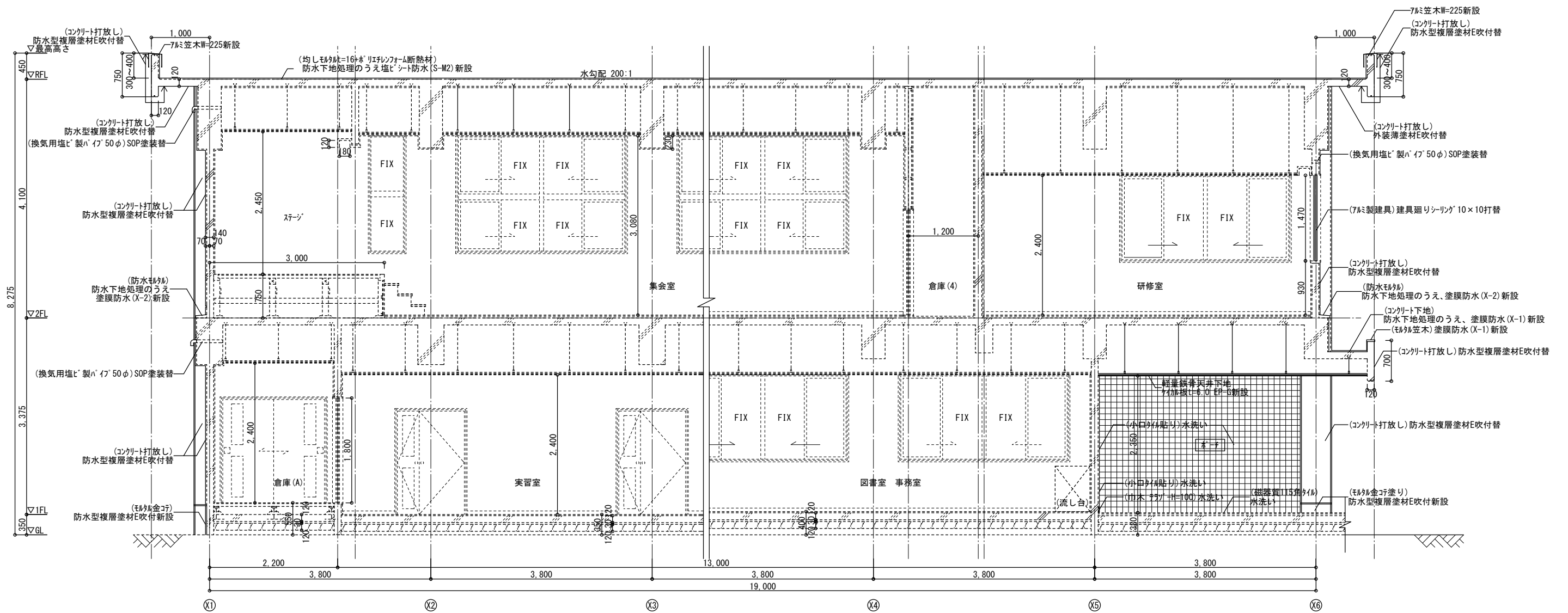
工事名
 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名
 改修前矩計図

A 2版 100%
 A 3版 71%

縮尺
 1/50


図面No
 A-20

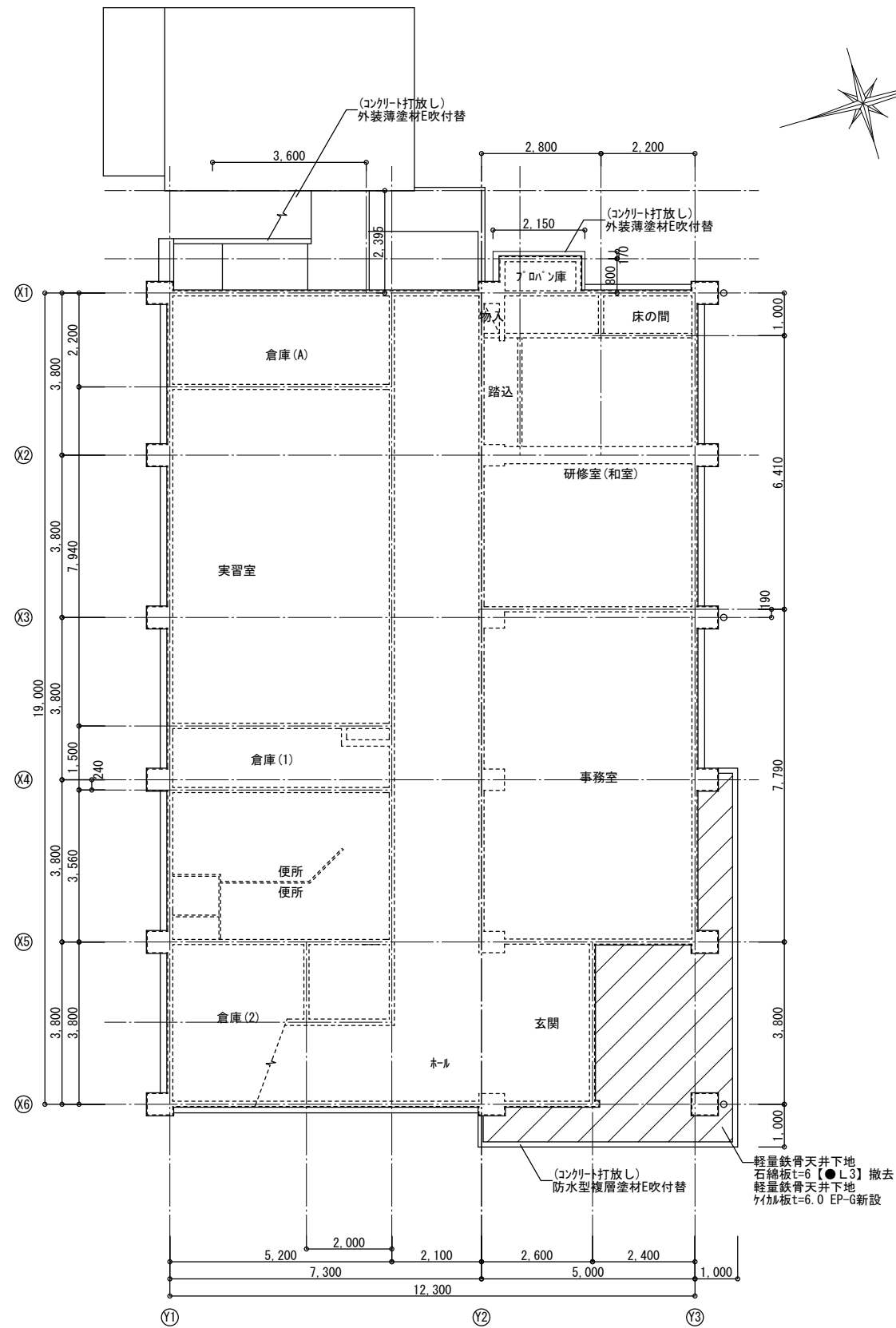


| 改修後 凡例 | |
|--------|----------|
| | 既存部分を示す。 |
| ===== | 新設部分を示す。 |

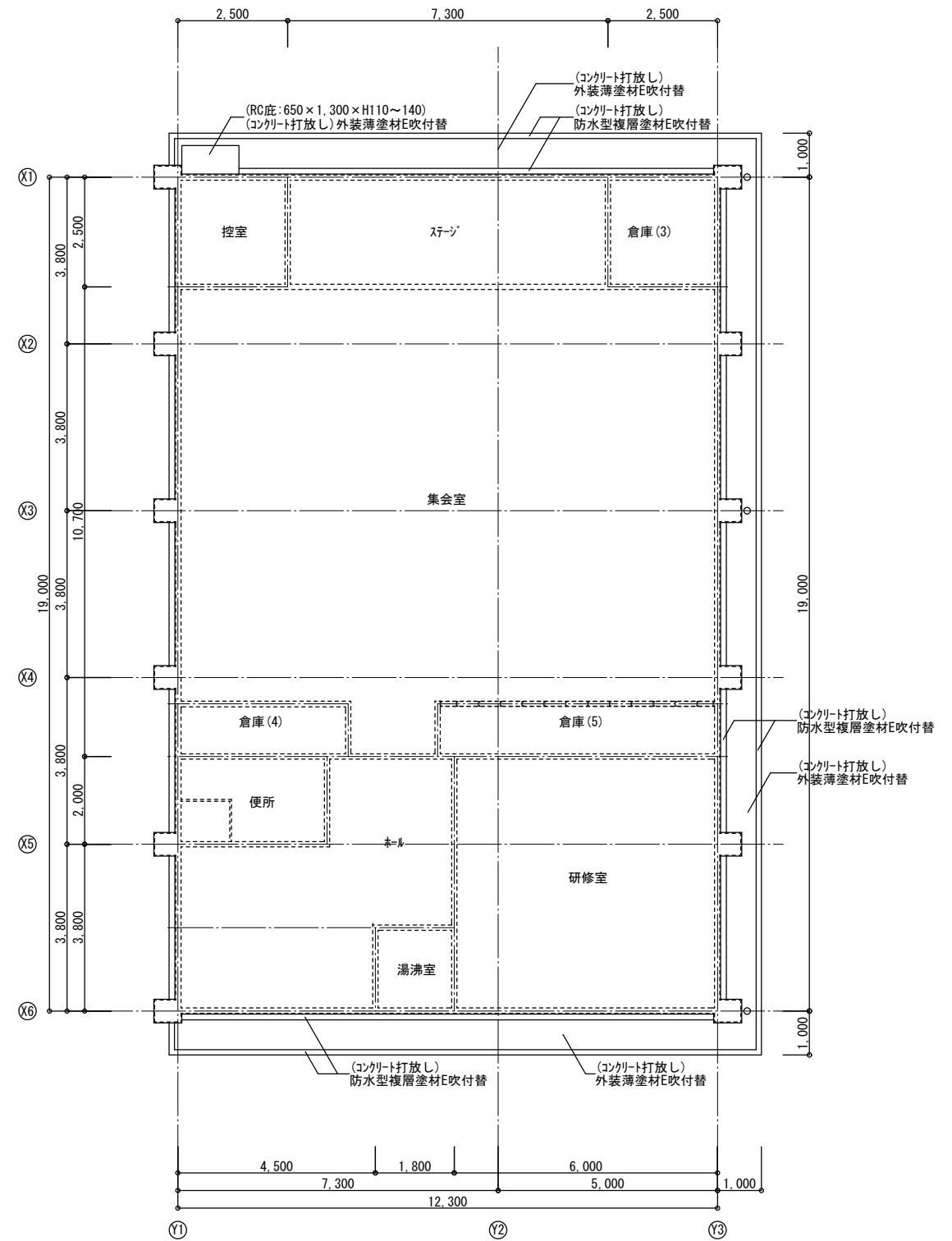


設計に緑を

| | | | | | | | |
|----|---|---------------------------------|-------|----------|----------------------|-----------|-------|
| 記事 |  株式会社 車田建築設計事務所 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES. 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号 | 管理建築士 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛 | 意匠設計者 | 設計年月日 | 工事名 | A 2版 100% | 図面 No |
| | | | | R4 . 11. | 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事 | A 3版 71% | |
| | | | | | 図面名 | 縮尺 | |
| | | | | | 改修後矩計図 | 1/50 | |



改修後1階天井伏図



改修後2階天井伏図



設計に緑を

| | |
|----|--|
| 記事 | |
| | |
| | |

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

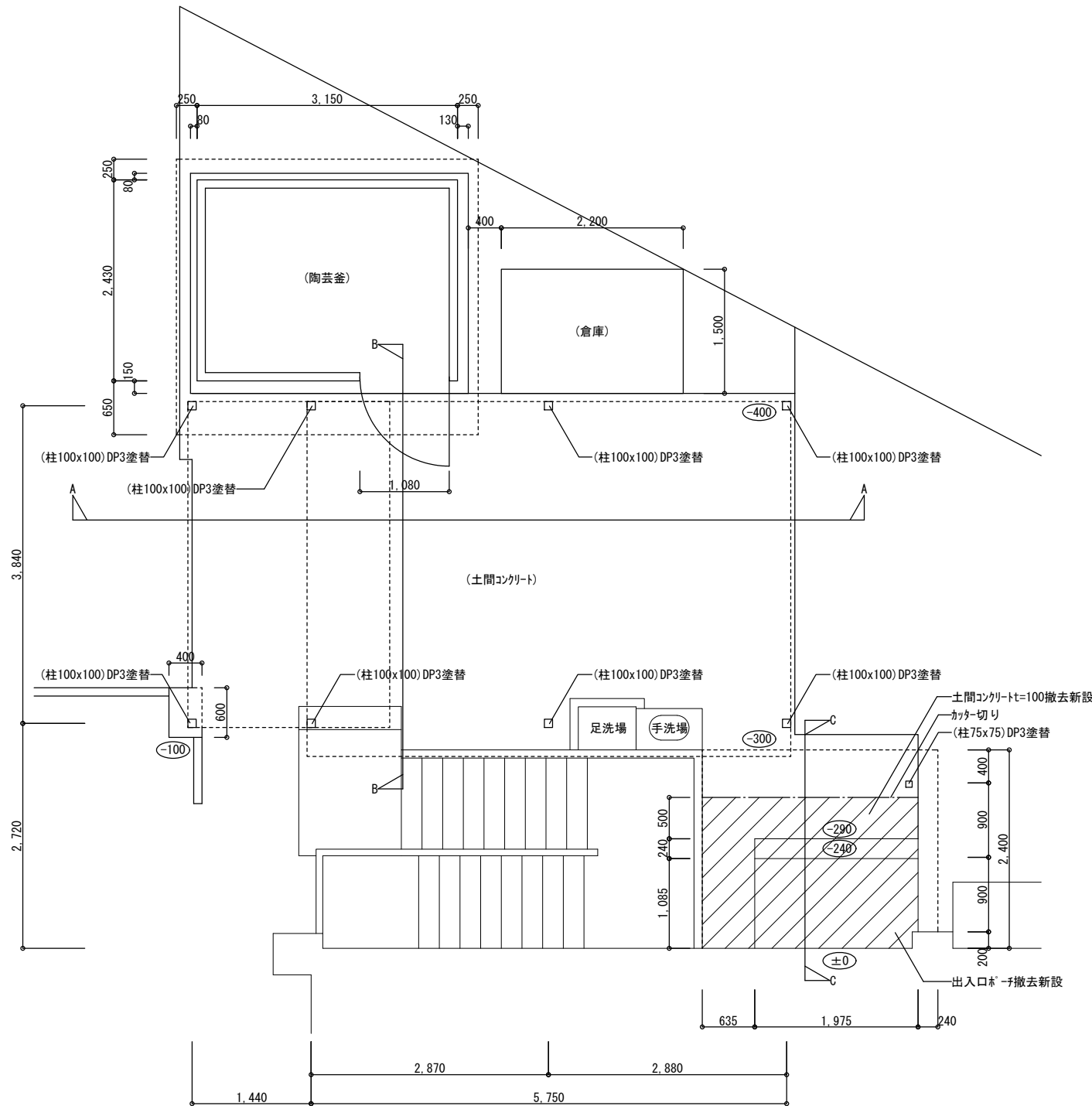
管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

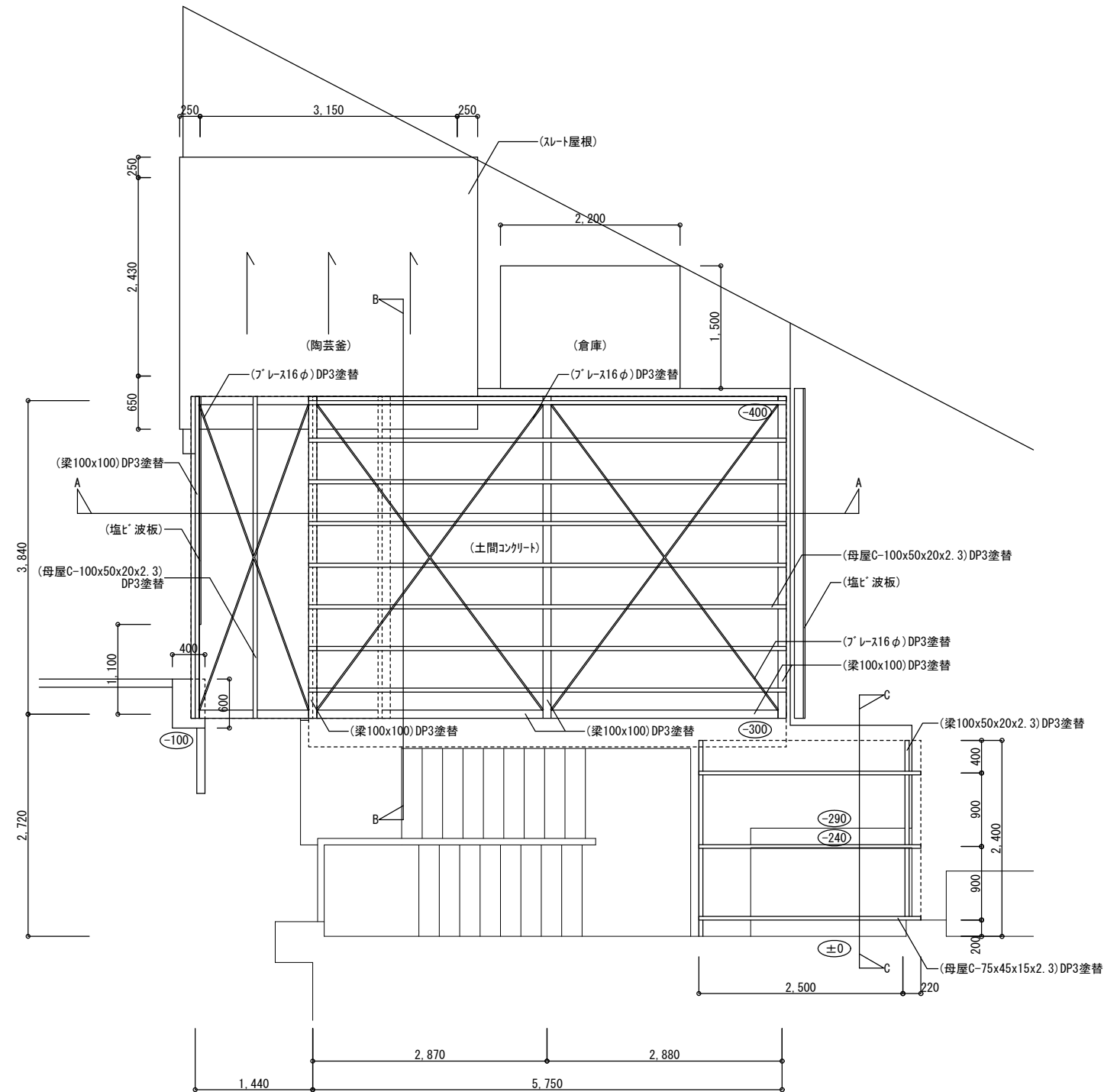
設計年月日
 R4.11.

工事名
 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事
 図面名
 改修後1,2階天井伏図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺 1/100
 図面No. A-22



平面図



小屋伏図



設計に緑を

記事



株式会社 車田建築設計事務所
KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日

R4 . 11 .

工事名

沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

図面名

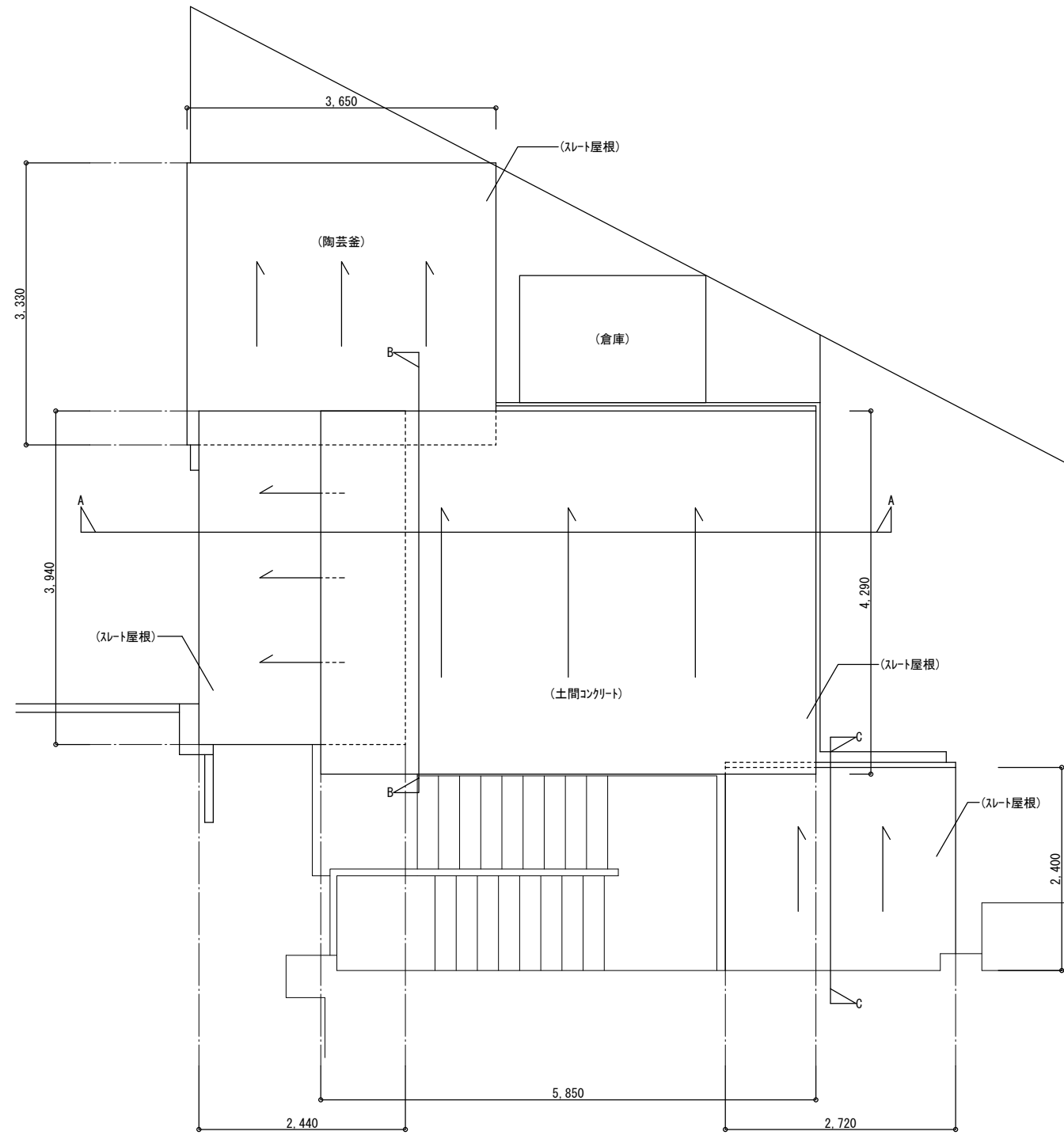
【付属棟】平面図、小屋伏図

A 2版 100%
A 3版 71%

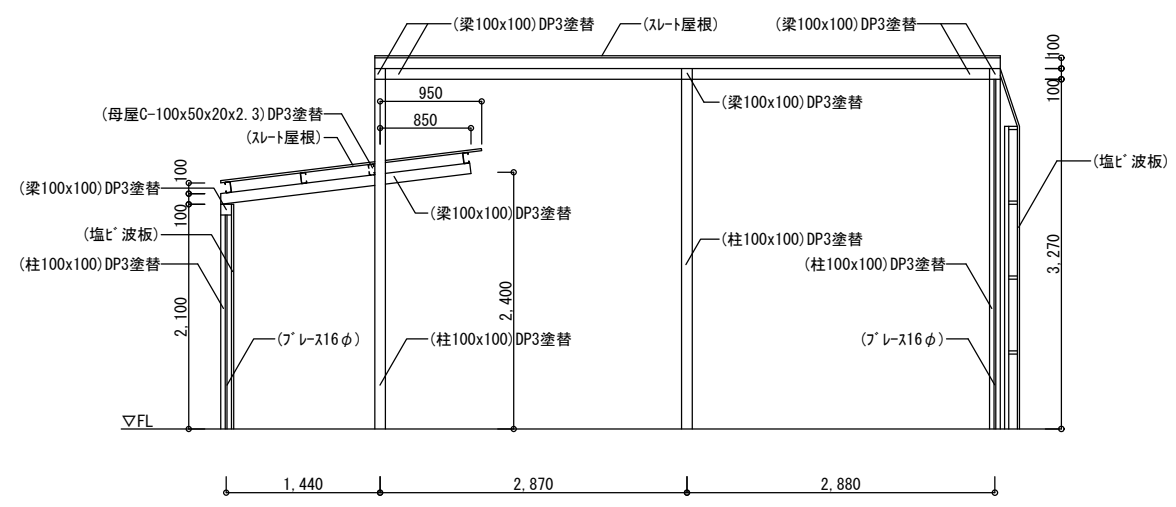
縮尺
1/50

図面No

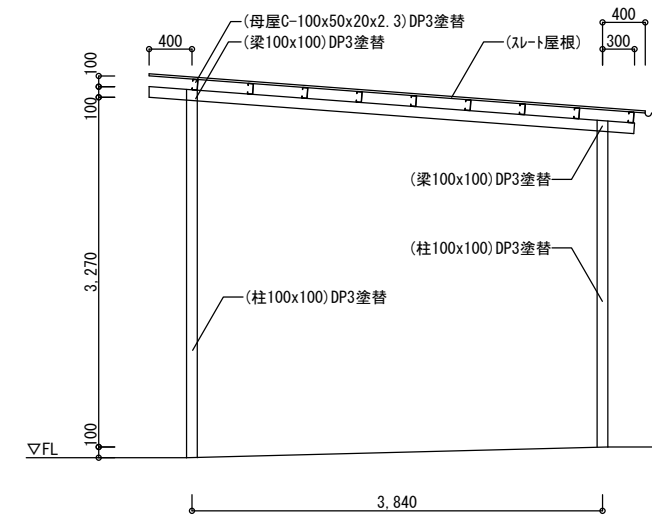
A-23



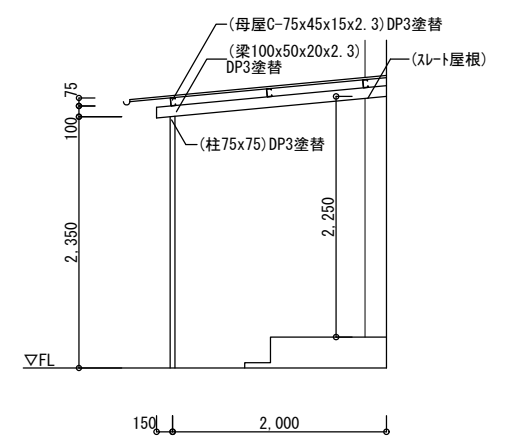
屋根伏図 1/50



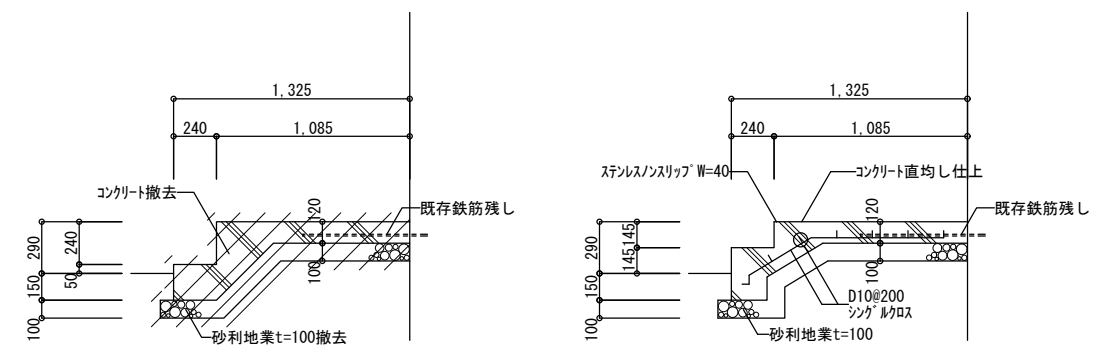
A-A断面図 1/50



B-B断面図 1/50



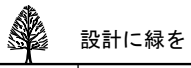
C-C断面図 1/50



改修前

出入口ホチ詳細図 1/30

改修後



設計に緑を

| | |
|----|--|
| 記事 | |
| | |
| | |

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

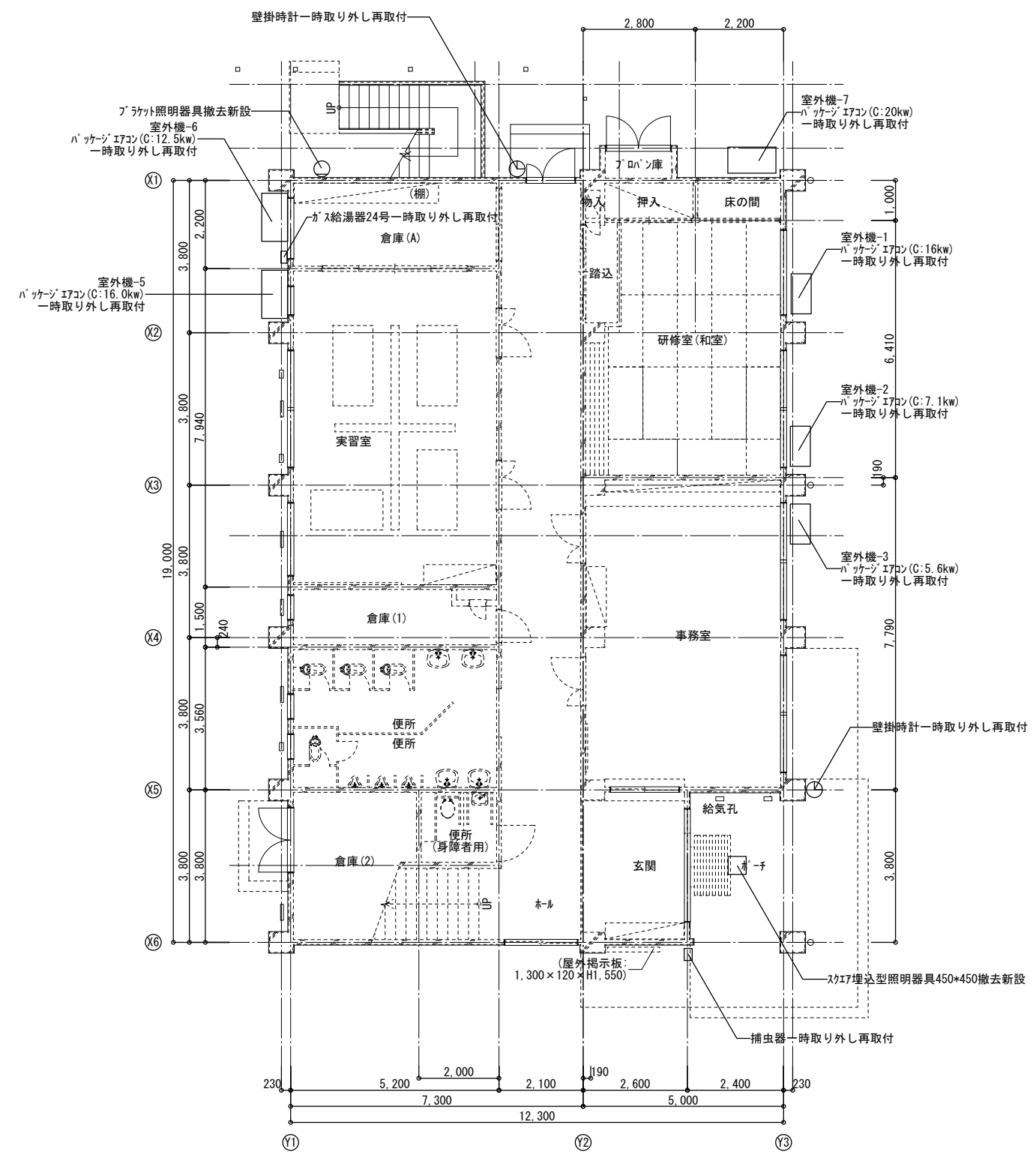
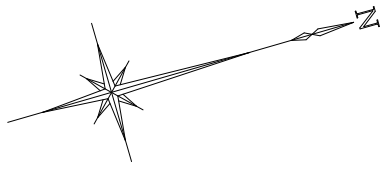
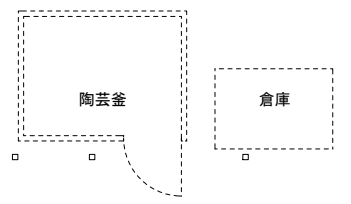
意匠設計者

設計年月日
 R4.11.

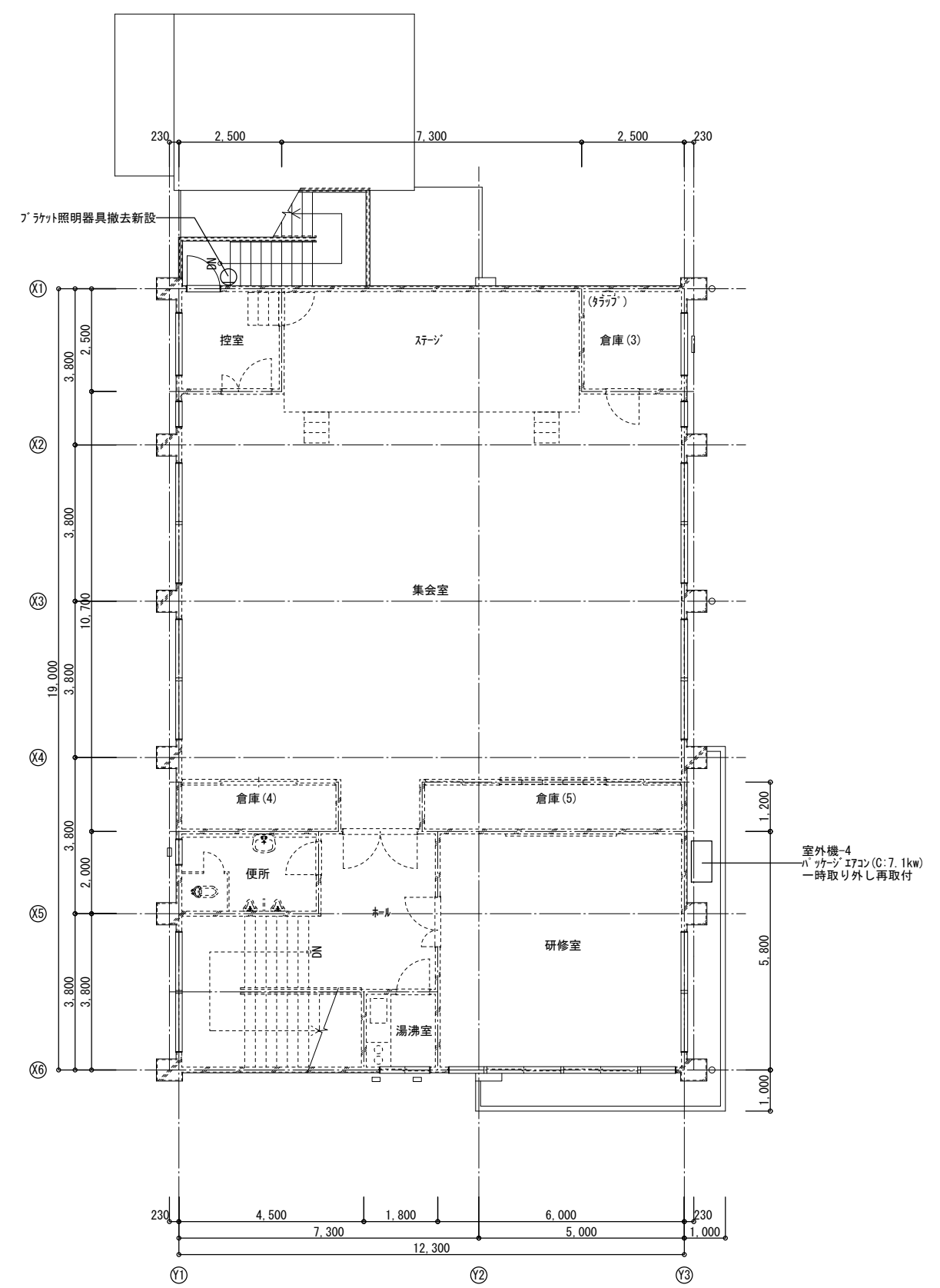
工事名
 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事
 図面名
 【付属棟】屋根伏図、断面図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/30, 50

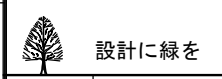
図面No
 A-24



1階平面図



2階平面図



設計に緑を

| | |
|----|--|
| 記事 | |
| | |
| | |

株式会社 車田建築設計事務所
 KURUMADA ARCHITECT & ASSOCIATES.
 1級建築士事務所 登録 22(1)第0587号

管理建築士
 1級建築士 登録 第369073号 車田 寛

意匠設計者

設計年月日
 R4.11.

工事名
 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事
 図面名
 【設備】 1,2階平面図

A2版 100%
 A3版 71%
 縮尺
 1/100

図面No
 A-25

参考数量書

工 事 名 称 沼田東コミュニティセンター外壁等改修工事

工 事 場 所 三原市沼田東町片島

[工 事 概 要]

| | | |
|------------|-----------------------------|-----|
| 用途, 構造, 面積 | 集会所, 鉄筋コンクリート造, 延床面積459.72㎡ | |
| 工 事 範 囲 | 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事 | |
| 別 途 工 事 | 無し | |
| 工 期 | 契約締結日の翌日 ~ 令和5年11月30日 | |
| 一 般 事 項 | | |
| 《 工事予算内訳 》 | | |
| 〈内 訳〉 | | |
| 区 分 | | 概 要 |
| 設 計 金 額 | | |
| 消 費 税 額 | | |
| 合 計 金 額 | | |

工事費内訳

| 名 称 | 数 量 | 単 位 | 金 額 | 備 考 |
|---------|-----|-----|-----|-----------|
| 直接工事費 | | | | |
| 建築工事 | 1 | 式 | | |
| 電気設備工事 | 1 | 式 | | |
| 機械設備工事 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | |
| 共通費 | | | | |
| 共通仮設費 | 1 | 式 | | |
| 現場管理費 | 1 | 式 | | |
| 一般管理費等 | 1 | 式 | | |
| 計 | | | | |
| 工事価格 | 1 | 式 | | |
| 消費税等相当額 | 1 | 式 | | 消費税率 10 % |
| 工事費 | 1 | 式 | | |
| | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 直接仮設 | | |
|-------------------------------|--|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 養生(外壁改修) | | 172 | m ² | | | |
| 整理清掃後片付け (外壁改修) | | 172 | m ² | | | |
| 枠組本足場 (手すり先行方式) | 建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間、供用1日損料、基本料 修理費含む 12m未満 | 629 | m ² | | | |
| 安全手すり (手すり先行方式) | 枠組本足場用 掛払い手間、供用1日損料、基本料 修理費含む | 75.9 | m | | | |
| 防音シート張り | 掛払い手間、供用1日損料、基本料 修理費含む | 629 | m ² | | | |
| 外部仕上足場 (改修) | 階高4.0m以下 脚立足場 一般 | 20.5 | m ² | | | |
| 外部階段仕上足場 | 掛払い手間、供用1日損料、基本料 修理費含む | 11 | m ² | | | |
| 仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式) | 建枠幅900(二枚布) | 629 | m ² | | | |
| 仮設材運搬 (安全てすり) | 枠組本足場用(手すり先行方式) | 75.9 | m | | | |
| 仮設材運搬 (シート・ネット類) | | 629 | m ² | | | |
| 仮設材運搬 (外部仕上足場 脚立足場) | 平家建 | 20.5 | m ² | | | |
| 仮設材運搬 (外部階段 仕上足場) | | 11 | m ² | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

建築工事 細目別内訳

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 外壁改修 | | |
|-------------------------------------|--|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| [外壁改修] | | | | | | |
| 施工数量調査 (外壁改修) | 打放し面・仕上塗材改修 | 640 | m ² | | | |
| 施工数量調査 (外壁改修) | タイル・モルタル塗替改修 | 25.6 | m ² | | | |
| A-1 打放し面表面劣化 処理 | | 640 | m ² | | | |
| A-2 モルタル面表面劣化 処理 | | 25.6 | m ² | | | |
| 防水形 複層塗材 E | コンクリート面 凹凸状 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費別途 | 608 | m ² | | | |
| 防水形 複層塗材 E | モルタル面 凹凸状 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費別途 | 25.6 | m ² | | | |
| 外装薄塗材 E | コンクリート面 砂壁状 吹付け 下地調整費別途 | 32.1 | m ² | | | |
| [外壁劣化改修] | | | | | | |
| B-1 打放し面樹脂注入 | 0.2~0.5mm 自動 挙動 無し | 15.6 | m | | | |
| B-1 打放し面樹脂注入 | 0.5~1.0mm 手動 挙動 無し | 105 | m | | | |
| B-2 打放し面Uカットシール 材充填工法 | 1.0mm以上 挙動 無し | 18 | m | | | |
| B-4 モルタル面エポキシ樹脂 注入工法 | 0.5~1.0mm 手動 挙動 無し | 16.5 | m | | | |
| C-1 クラック部打放し面サ ビ鉄筋処理 | | 31.5 | m | | | |
| D-2 モルタル面アン カービソング部分注 入エポキシ樹脂 | 0.25m ² 以下 一般部(16カ所/m ²) | 3.1 | m ² | | | |

建築工事 細目別内訳

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 外壁改修 | | |
|----------------------|------------------------------|---------------------|-----|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| D-2 | タイル面アンカーボルト部分注入エポキシ樹脂 | 0.25㎡以下 一般部(16カ所/㎡) | 0.8 | ㎡ | | |
| E-1 | 打放し面充填工法 | ポリマーセメント | 4.5 | ㎡ | | |
| E-1 | 打放し面充填工法 | 整形(出隅部角おこし) | 16 | m | | |
| E-3 | モルタル面欠損部処理 | ポリマーセメント | 1.5 | ㎡ | | |
| E-3 | モルタル面欠損部処理 | カッター縁切り | 24 | m | | |
| E-3 | モルタル面欠損部処理 | 整形(出隅部角おこし) | 4.2 | m | | |
| タイル面浮き部処理(陶片) | タイル部分張替工法 | 2 | 枚 | | | |
| タイル面浮き部処理(ハンスリップタイル) | タイル部分張替工法 | 1 | 枚 | | | |
| 打放し面セパ跡処理 | 充填工法(ポリマーセメントモルタル) | 111 | か所 | | | |
| [外部改修] | | | | | | |
| 水洗い | | 2.2 | ㎡ | | | |
| ケレン・清掃 | | 29.9 | ㎡ | | | |
| 高圧水洗浄 | 150~200kg/cm2 | 29.9 | ㎡ | | | |
| 防水下地調整 | 全面ポリマーセメントモルタル塗ル | 15 | m2 | | | |
| 塗膜防水 | X-2 密着工法 ウレタンゴム系 立上り表面塗装シルハ- | 20.9 | ㎡ | | | |

建築工事 細目別内訳

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 外壁改修 | | |
|-----------------------|---|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 塗膜防水 ノスリッ | X-2 密着工法 ウレタンゴム系 表面塗装シルバー | 9 | m ² | | | |
| シーリング | 一般部 変成シリコン系 (MS-2) 10×10 | 270 | m | | | |
| 硬質ポリ塩化 ビニル管とい(カラー) | 径100 | 23.1 | m | | | |
| 養生管 | SGP125A H=1800 | 3 | か所 | | | |
| 軽量鉄骨天井下地 | 25形(屋外) ふところ1.0m未満 下地張りなし @300 インサート含む | 20.5 | m ² | | | |
| 軽量鉄骨天井 開口部補強 | 25形(屋外) 450× 450mm程度 ボート等切込み共 | 1 | か所 | | | |
| 天井 けい酸 カルシウム板張り | タイプ2(ノアス)0.8FK 厚 6 目透かし | 20.5 | m ² | | | |
| 天井廻縁 | 塩化ビニル製 | 32.5 | m | | | |
| サイン工事 | | 1 | 式 | | | |
| E P-G塗り 改修仕様 | けい酸カルシウム板面 工程B種(見上) 下地調整RB種(新規面) | 20.5 | m ² | | | |
| D P塗り | 鉄鋼 3級 素地ごしらえ及び下塗り別途 | 1.2 | m ² | | | |
| D P塗替 | 鉄鋼 3級 素地ごしらえ及び下塗り別途 | 7 | m ² | | | |
| D P塗替 | 鋼製建具面 3級 素地ごしらえ及び下塗り別途 | 23.5 | m ² | | | |
| D P塗替(細幅) | 鉄鋼 3級 素地ごしらえ及び下塗り別途 | 54.3 | m | | | |
| 下地調整 改修仕様 | 鉄鋼面 RB種(塗替え面) | 7 | m ² | | | |

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 外壁改修 | | |
|------------------|------------------------------|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 下地調整 改修仕様 | 亜鉛めっき鋼面 RB種(塗替え面) | 23.5 | m ² | | | |
| 下地調整 改修仕様(細幅) | 鉄鋼面 RB種(塗替え面) | 54.3 | m | | | |
| SOP塗り 改修仕様 | 塩ビ面 工程B種 塗料1種 下地RB種(塗替え面) | 1.7 | m ² | | | |
| 土間ポーチ新設 | | 1 | 式 | | | |
| [撤去] | | | | | | |
| シーリング撤去 | 集積共 | 270 | m | | | |
| たてどい撤去 | VP管 集積共 | 23.1 | m | | | |
| 天井下地撤去 | 集積共 | 20.5 | m ² | | | |
| 天井合板・ボード 撤去 | 一重張り 石綿含有 集積共 | 20.5 | m ² | | | |
| 発生材積込み | ボード・木材類 人力 | 0.3 | m ³ | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 本館改修 | | 防水改修工事 | | 屋上防水 | | |
|-----------------------|--|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| ケレン・清掃 | | 328 | m ² | | | |
| 高圧水洗浄 | 150～200kg/cm ² | 328 | m ² | | | |
| 防水下地調整 | 全面ポリマーセメントモルタル塗ル | 49.8 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-1 絶縁工法 ウレタンゴム系 平面 表面塗装シルバー | 11.3 | m ² | | | |
| 塗膜防水 | X-1 絶縁工法 ウレタンゴム系 立上り 表面塗装シルバー | 8.2 | m ² | | | |
| 合成高分子系 ルーフィングシート防水 | S-M2 機械固定工法 塩化ビニル樹脂 表面塗装なし - シール材共 | 308 | m ² | | | |
| アルミ製笠木 | W=225 | 65.3 | m | | | |
| アルミ製笠木 (コーナー役物) | W=225 | 4 | か所 | | | |
| 屋上点検口 | ステンレス製 径550 | 1 | か所 | | | |
| ステンレス製脱気筒 | | 6 | か所 | | | |
| 改修用ルーフトレイン | 鋳鉄製 100φ | 3 | か所 | | | |
| 改修用中継トレイン | 鋳鉄製 100φ | 1 | か所 | | | |
| [撤去] | | | | | | |
| 鋼板笠木撤去 | W=230 集積共 | 69.3 | m | | | |
| 既存防水層撤去 | 屋上防水層 シート防水層 集積共 | 47.8 | m ² | | | |

| 外構改修 | | 外構改修工事 | | 外構工事 | | |
|--------------|-----------------------------------|--------|----------------|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| 地中埋設管新設 | VP100A | 1.3 | m | | | |
| アスファルト舗装 | A-5-15 再生密粒 再生クランチャー 特に狭い場所 人力 | 3.6 | m ² | | | |
| コンクリート雨水枡新設 | 300*300*450H グレーチング 蓋共 (T2) | 1 | か所 | | | |
| [撤去] | | | | | | |
| アスファルトカッター切り | | 7.2 | m | | | |
| コンクリート枡撤去 | コンクリートブレイカ 集積共 | 0.1 | m ³ | | | |
| 舗装路盤撤去 | 厚150 集積共 | 0.5 | m ³ | | | |
| アスファルト舗装撤去 | 厚50 集積共 | 0.2 | m ³ | | | |
| 地中埋設管撤去 | 集積共 | 1.3 | m | | | |
| 発生材積込み | コンクリート類 人力 | 0.9 | m ³ | | | |
| 発生材積込み | ボード・木材類 人力 | 0.01 | m ³ | | | |
| 計 | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| 本館改修 | | 外壁改修工事 | | 外壁改修 | | |
|-------------------|-----------------------------|--------|----|------|----|----|
| 名称 | 摘要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | 備考 |
| サイン工事 | | 1 | 式 | | | |
| [新設] | | | | | | |
| 表示サイン新設 | アクリル製t=5.0 11000*500 | 1 | か所 | | | |
| 防災サイン新設 | アクリル製t=2.0 450*315 | 1 | か所 | | | |
| 防災サイン新設 | アクリル製t=2.0 450*160 | 1 | か所 | | | |
| 木製看板新設 | 300*1600*t25 | 1 | か所 | | | |
| 寄付者サイン新設 | アクリル製t=3.0 900*600 | 1 | か所 | | | |
| 屋外掲示板一時取 外し再取付 | 1300*1550 | 1 | か所 | | | |
| [撤去] | | | | | | |
| 表示サイン撤去 | アクリル製t=5.0 11000*500 集積共 | 1 | か所 | | | |
| 防災サイン撤去 | アクリル製t=2.0 450*315 集積共 | 1 | か所 | | | |
| 防災サイン撤去 | アクリル製t=2.0 450*160 集積共 | 1 | か所 | | | |
| 木製看板撤去 | 300*1600*t25 集積共 | 1 | か所 | | | |
| 寄付者サイン撤去 | アクリル製t=3.0 900*600 集積共 | 1 | か所 | | | |
| 計 | | | | | | |

現場管理費 [公共建築工事共通費積算基準(平成28年改定)]

| 名 称 | 純工事費 ① | 率 ② | 増減率 ③ | 現場管理费率 ④=②+③ | 補正係数 ⑤ | 補正係数 ⑥ | 現場管理費 ⑦=①×④×⑤×⑥ |
|-------------------------|-----------|--------|----------|-----------------|-----------|-----------|--------------------|
| 建築工事 改修工事 | | | | | | | |
| 建築工事 その他工事 | | | | | | | |
| 小計 (率対象) | | | | | | | |
| 建築工事 発生材処分費 | | | | | | | |
| 建築工事 改修工事 現場管理費(積上げ) | | | | | | | |
| 小計 (率対象外) | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | |
| 電気設備工事 改修工事 | | | | | | | |
| 電気設備工事 その他工事 | | | | | | | |
| 小計 (率対象) | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | |
| 機械設備工事 改修工事 | | | | | | | |
| 小計 (率対象) | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | |
| 総計 | | | | | | | |

